Victor "HIS MASTER'S VOICE"

取扱説明書

デジタルダイレクトビデオプリンター

型名 GV-DT3

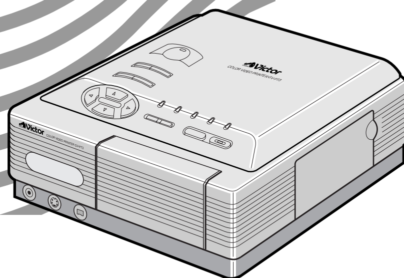
はじめに

準備

基本編

応用編

その他



お買い上げいただき、ありがとうございます。

●ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

●製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は、製造番号が記載されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかを、お確かめください。

LYT0239-001D

安全上のご注意

安全のために必ずお守りください

■本機を正しく安全にお使いいただくために必ずお守りください。

本機をご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

表示の意味は次の通りです。	
⚠警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結び付く可能性があるもの。



絵表示は、注意（警告を含む）が必要であることをお知らせしています。

例）は「指をはさまれないように注意」



絵表示は、禁止行為であることをお知らせしています。

例）は「分解禁止」



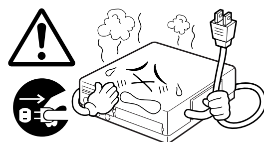
絵表示は、お守りいただく行為であることをお知らせしています。

例）は「電源プラグをコンセントから抜くこと」

※プリンターのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。

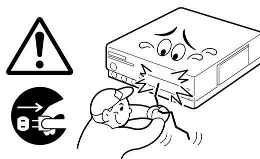
⚠警告

■万一異常が発生したら、電源プラグをすぐ抜く！！



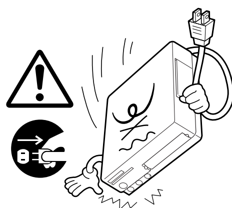
煙が出たり変な音やにおいがするなど異常状態のまま使わないでください。火災、感電の原因となります。
このようなときはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。
お客様による修理は危険です。絶対におやめください。

■異物を入れない、差し込まない 特にお子様にご注意を



火災や感電、故障の原因となります。
本機の給紙トレイ挿入口や通風孔など本機の開口部から金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり落としたりしないでください。
万一異物が入った場合は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

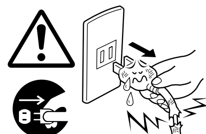
■落としたり、キャビネットが壊れたときなどは、電源を切り、電源プラグを抜く



- 販売店に修理を依頼してください。
- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- お客様ご自身による修理は危険です。 絶対におやめください。

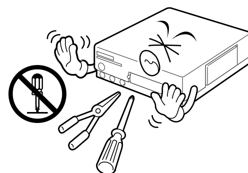
■電源コードを大切に





電源コードの上に、重い物をのせたり、熱器具に近づけないでください。電源コードが破損します。
電源コードに傷がつくと火災、 感電、 故障の原因となります。
電源コードを加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりすると火災、感電の原因となります。電源コードが傷んだらすぐに販売店にご連絡ください。電源プラグを抜くときは電源コードを引っぱらずに必ず電源プラグを持って抜いてください。

■本機のカバーをはずしたり、改造しない



内部には電圧の高い部分がありますので、手を触れると危険な上、故障の原因となります。内部の点検・調整は販売店にご依頼ください。
また、本機を改造しないでください。

安全上のご注意（つづき）

⚠警告

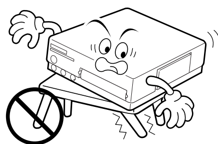
■電源はAC100Vを使う

AC100V電源をお使いください。表示された電源電圧以外で使用すると、火災、感電の原因となります。電源プラグはコンセントにしっかりと差し込んでください。



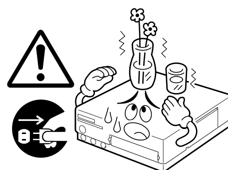
■本機を不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。



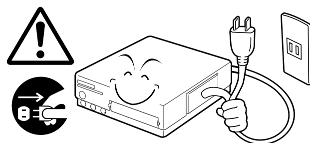
■本機の上に花びんやコップを置かない

内部に異物や水や薬品等が入ると火災、感電の原因となります。万一、内部に液体が入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。



■すぐに抜けるような場所にあるコンセントに差し込む

本機の電源プラグは異常が発生したときに、すぐに抜けるような場所にあるコンセントに差し込んでください。また、プリンターの電源プラグは、テレビやビデオなどの電源コンセントと、別のコンセントに差し込んでください。



⚠注意

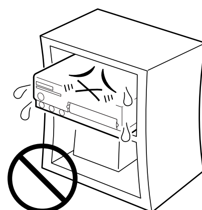
■本機の通風孔をふさがない

内部の温度上昇を防ぐため、本機上面、背面に通風孔が設けてあります。通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。

●押し入れ、木箱など風通しの悪い、狭い所に押し込む。

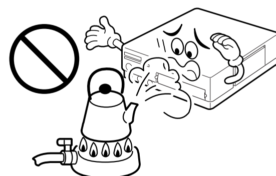
●テーブルクロスを掛けたり、じゅうたん、布団、ホットカーペットの上に置く。

■本機を次のような場所には置かない



故障や火災、感電、変形の原因となることがありますので、本機を次のような場所に置かないでください。

●風通しの悪いところ
本機は風通しのよいところに置いてください。
システムラックに組み込んだときは、必ず本機とラックの間にすきまをあけてください。



●湿気やほこりの多いところ
湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
油煙や湯気が当たるような場所はさけてください。

●高温になるところ
直射日光が当る場所や熱器具の近くなど異常に温度が高くなる場所に置かないでください。

■本機の開口部に指を入れない



給紙トレイ挿入口やインクカセット収納部など本機の開口部に指を入れないでください。やけどやけがの原因となることがあります。
特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

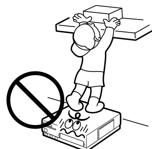
■ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因となることがあります。



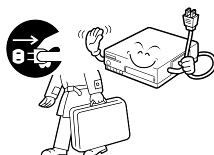
■上にのらない

倒れたりこわれたりして、けがの原因となることがあります。



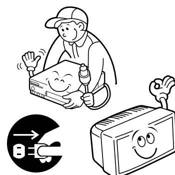
■長時間ご使用にならないときは

長時間の外出や旅行などで本機をご使用にならないときは､安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



■持ち運ぶときは

本機を持ち運ぶときは、衝撃を与えないようにしてください。
故障の原因となることがあります。なお、移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き､接続機器とのコードをはずしたことを確認してください。



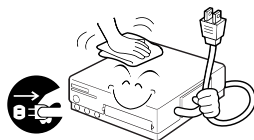


■海外では使用できません

このビデオプリンターを使用できるのは日本国内のみで､外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
＜This VIDEO PRINTER set can not be used in foreign country as designed for Japan only.＞

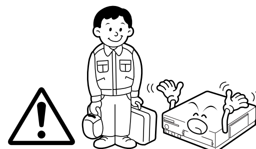
■お手入れの際は電源プラグを抜く

電源プラグをコンセントから抜いておこなってください｡プラグを差し込んだ状態でのお手入れは、感電の原因となることがあります。



■5 年に一度は内部の点検を販売店に依頼する

内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないで使用し続けると、火災や故障の原因となることがあります。
特に湿気の多くなる梅雨期の前に点検をすると、より効果的です。
費用については販売店にご相談ください。



お願い

■水平に置いてください

傾いた状態や不安定な場所で使用することは、本機に悪い影響を与えます。

■使用周囲温度、湿度にご注意

周囲温度は５℃～３５℃、湿度は２０％～８０％でお使いください。本機をシステムラックに組み込んだときは、ラック内の温度、湿度も上記の範囲でお使いください。

■使用環境にご注意

硫化水素、酸化イオウが発生する温泉地や、振動がある場所はさけてください。

■本機の上に重い物をのせない

本機の上に重い物を置かないでください。カバーを傷めたり、故障の原因となることがあります。

■接続機器について

本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」をよくご覧ください。

■プリントペーパー＆インクキットについて

プリントペーパー、インクカセットの取扱いにはご注意が必要です。くわしくは“ プリントペーパー＆インクキット ”（☞19）をご覧ください。

■つゆつきにご注意（本機に水滴がつくことをつゆつきといいます。）

つゆつきした場合はプリントペーパーの表面に湿気や露が付き、印画品質の低下や紙づまりの原因になることがあります。つゆつきしたり、つゆつきが起こりそうなときは、電源を入れたまま２時間以上おき、つゆつきの心配がなくなってからご使用ください。給紙トレイが装着されているときは、取りはずしてから電源を入れてください。
つゆつきしたプリントペーパーは正常にプリントできない場合がありますので、新しいペーパーと取り替えてください。

安全上のご注意（つづき）

お願い

■つゆつきにご注意（つづき）

つゆつきは次のようなときに起こります。
1. 部屋を急激に暖房したとき
2. エアコンなどの冷風を直接当てたとき
3. 本機を寒いところから暖かいところに移動させたとき

■ゴミやホコリにご注意

プリントペーパーやインクカセットに付着したゴミやホコリ、あるいは低・高温時における変形等のためプリント画のなかに微妙な色抜けや色ムラ、スジ、シワが発生することがあります。
プリンターを長時間使用しないときは、排紙トレイを閉じ、給紙トレイは取りはずしておいてください。また、インクカセットを取り出し、インクカセット挿入ドアも閉めてください。

■ヘッド磨耗について

本機のサーマルヘッドは長時間使用するとビデオヘッドと同じように磨耗します。サーマルヘッドが磨耗すると鮮明な画像がプリントできなくなることがあります。このような場合はサーマルヘッドの交換が必要です。サーマルヘッドの交換は販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

■揮発性のものをかけない、ゴムやビニール製品を長時間接触させない

殺虫剤をかけたりベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり塗料がはげるなどの原因となります。
［化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きにしたがってください。］
また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。
プラスチックのなかに含まれる可塑剤の作用により、変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

■汚れたときは

本機が汚れたときは柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

お願い

■引っ越しや輸送のときは

引っ越しや輸送のときは、インクカセットおよび給紙トレイを取りはずしてから梱包してください。(☞20, 21)

■プリント中のご注意

プリント中に電源を切らないでください。
電源を切るときは、プリント終了後に切ってください。プリントが中断し、紙づまりの原因となります。

本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本機をテレビやラジオなどに近接してご使用になると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

もくじ

はじめに

準備

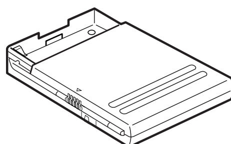
基本的な使いかた

著作権について

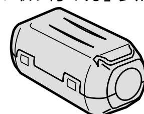
あなたが、テレビ放送や録画物などからプリントしたものは、個人で楽しむなどの他は、著作権法上の権利者に無断で使用できません。

付属品

給紙トレイ



フェライトコア（4 個）
（別紙「フェライトコアの取り付け方」参照）



応用的な使いかた

その他



操作上の注意などが書かれています。



機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。


知っているとちょっと便利な内容が書かれています。


キーポイントやテクニックをまとめて説明しています。

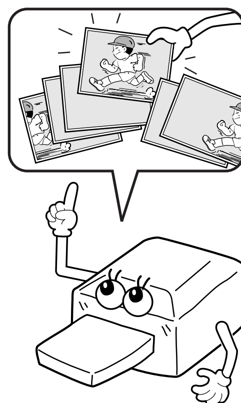

参照ページや参照項目を示しています。

● 本ソフトウェアは、IrＤＡ 赤外線通信部にオカヤシステムウェア株式会社が権利を有するプログラムを使用しています。
IrDA Protocol Stack 「Deep Core™」Okaya Systemware Co., LTD.

主な特長

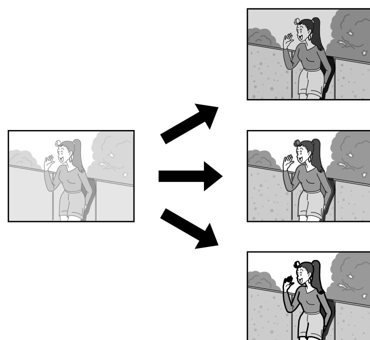
ベストショット機能

動画の中から、狙った画像を手にすることができる機能です。記憶ボタンを押したタイミングの前後8画像がプリンターに記憶されるので、その中からタイミングの合った目的の画像をお選びいただけます。



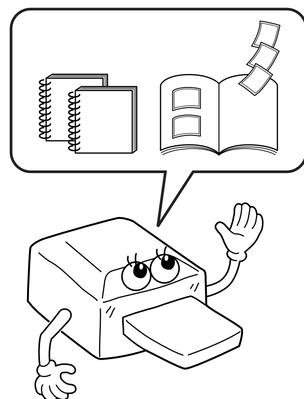
ベストアレンジ機能

画像の画質調整や効果を簡単な操作で実現する機能です。自動画質調整・黒くっきり・明るさアップ・白黒・セピアがあります。さらにマニュアル画質調整ができるので、アイデアどおりの画質調整も可能です。



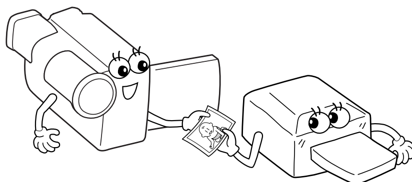
ベストアルバム機能

お気に入りの画像や加工済みの画像をプリンターに記憶しておく機能です。記憶した画像は、電源を切っても消えることがないので、いつでも簡単に呼び出すことができます。お友達やご家族に見ていただくときも、すぐにご覧いただけます。



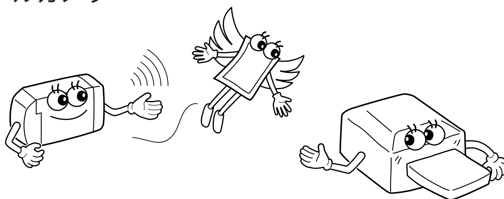
デジタルビデオカメラからダイレクトプリント

DV 端子のあるデジタルビデオカメラと DV ケーブル１本で接続し、手軽にプリントできます。デジタル情報がそのままプリンターに送られるので、明瞭な画質が得られます。



赤外線画像通信（IrTran-P）でコードレスプリント

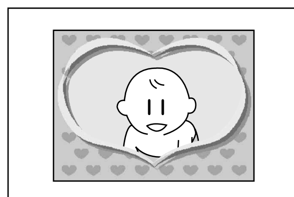
互換性の高い赤外線画像通信（IrTran-P）規格を採用しています。メーカーを越えた将来の拡張性に優れています。IrTran-Pに準じた各社デジタルスチルカメラからコードレスでプリントできます。



画像加工機能

本機は画像加工機能を内蔵しているので、プリンター本体だけでさまざまな画像の加工をお楽しみいただけます。画像の加工には、回転、ミラー反転、トリミングの他、本体内蔵のタイトルインポーズ、フレームインポーズがあります。





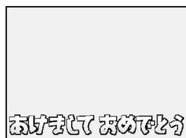
このようなプリントができます

このプリンターは、標準紙、シール紙、官製はがき、クリアフォトシート紙にプリントできます。画質を調整して、タイトルやフレームを入れるなど、プリンターの機能だけで、いろいろなプリントがお楽しみいただけます。

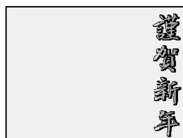
タイトルインポーズプリント（☞44）

タイトルをつけてプリント

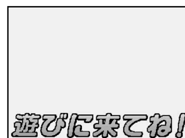
7 種類



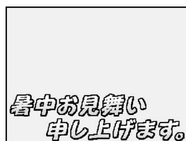
あけましておめでとう



謹賀新年



遊びにきてね!



暑中お見舞い
申し上げます



ハッピーバースデイ



メリークリスマス



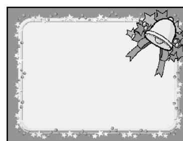
バケーション
（休暇）

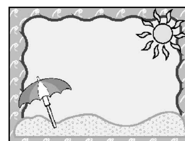
フレームインポーズプリント（☞46）

フレームをつけてプリント

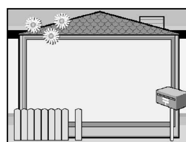
7 種類

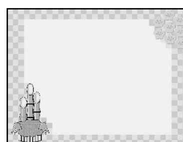

雪ダルマ

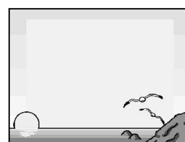

クリスマス


浜辺にて


ハート

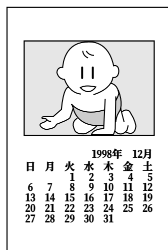

マイホーム


お正月


海辺にて

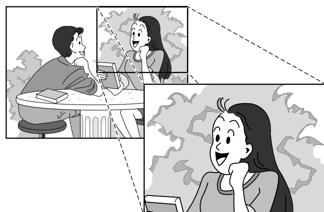
カレンダー作成プリント（☞36）

カレンダーを作りります。



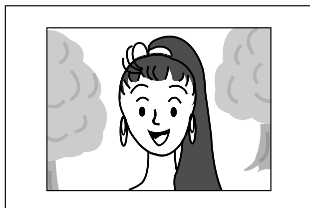
トリミングプリント（☞42）

画像の一部を拡大してプリント。



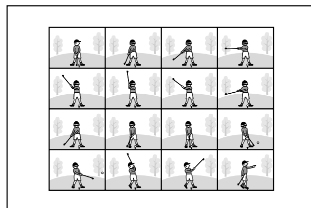
クリアフォトプリント（☞38）

透明シートにプリント。



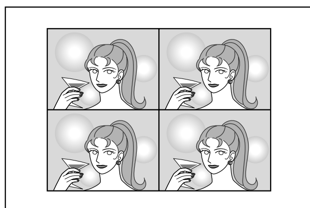
ストロボプリント（☞34）

一定間隔でコマ送り／連続写真のようにプリント。



同一画面マルチプリント（☞30）

同じ画像を 2、4 または 16 画面に分割してプリント。



異画面マルチプリント（☞32）

いろいろな画像を 2、4 または 16 画面に分割してプリント。



キャプチャー機能対応（☞56）

別売のビクター製パソコン接続キットHS-V13KITをお使いになると、プリンターで記憶した画像をパソコンに転送できます。転送した画像は、市販のソフトを使って加工したり、プリントできます。

各部の名前とはたらき

本体前面

IrDA受光部
赤外線通信で画像データなどを受信します。

映像入力端子
市販の映像コードを使って、映像機器の映像出力端子と接続します。

S入力端子
市販のS映像コードを使って、映像機器のS映像出力端子と接続します。

DV入力端子
市販のDVケーブルを使って、デジタルビデオカメラなど、DV端子付きの映像機器と接続します。

インクカセット挿入ドア
この部分を開けて、インクカセットを挿入します。

給紙トレイ挿入ドア
この部分を開けて、給紙トレイを挿入します。

本体背面

紙づまり排紙用ドア
紙づまりしたときに、この部分を開いて紙を取り除きます。紙を取り除いたら必ず閉めてお使いください。

通風孔
熱を逃がします。ふさがないようにしてください。

パソコン端子
別売HS-V13KITの接続ケーブルを使ってパソコンと接続します。

映像出力端子
映像コードを使って、テレビのビデオ入力端子に接続します。

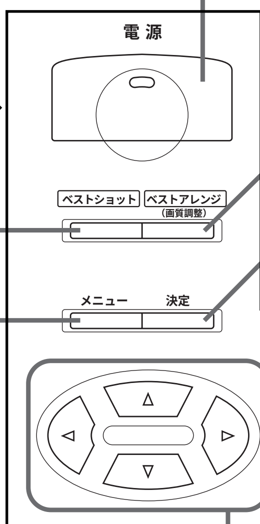
電源コード
家庭用コンセント（AC100 V）に差し込みます。
電源プラグをコンセントから抜くときは、電源ボタンを押して電源を「切」にしてから抜いてください。

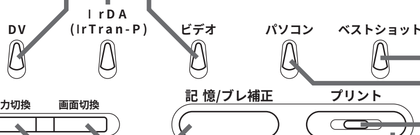
本体上面

決定ボタン
メニューの項目を決定するときに押します。

ベストアレンジ（画質調整）ボタン
画質調整や効果をつけたいときに使用します。

電源ボタン
電源の入／切をします。





カーソルボタン
メニュー項目の選択などに使用します。

メニューボタン
メニューを表示したいときに押します。

ベストショットボタン
ベストショット機能を使うときに押します。（記憶ボタンを押したタイミングの前後数コマの画像を記憶します。）

DVランプ
本機のDV端子と映像機器のDV端子をDVケーブルで接続したときに、点灯させます。

IrDA（IrTran－P）ランプ
IrDA（IrTran－P）対応のデジタルスチルカメラなどから赤外線画像通信で、本機のIrDA受光部で画像データを受けたいときに点灯させます。

ビデオランプ
本機の映像入力端子と映像機器の映像出力端子を映像コードで接続したときに、点灯させます。

パソコンランプ
本機のパソコン端子とパソコンのRS-232C端子またはモデム／プリンターポートと接続して、パソコンと画像データの送受信するときに点灯させます。

ベストショットランプ
ベストショットボタンを押して、ベストショット機能が働く状態になると点灯します。

プリントボタン
プリントしたいときに押します。

記憶／ブレ補正ボタン
画像を記憶するときに押します。ブレ補正にも使用します。

画面切換ボタン
入力画面と記憶画面を切り換えます。

入力切換ボタン
入力方法を切り換えます。

プリントランプ
プリント中や画像データの受信中、処理中に点滅し、メモリーに画像データが記憶されると点灯します。

プリントの準備

●プリントする前に、次の準備をおこなってください。

1 プリントペーパー＆インクキット（別売）を用意します。（☞19）

2 インクカセットをプリンターに取り付けます。（☞20）

3 給紙トレイにプリントペーパーを入れ、プリンターに取り付けます。（☞21）
●プリントするペーパーは、インクカセットと同じ箱のものをお使いください。

4 プリントする映像機器をプリンターに接続します。（☞22）

5 プリンターの電源プラグをコンセントに差し込み、電源ボタンを押します。
●電源ランプが点灯し、電源が入ります。

準備はここまでです。
24ページから55ページを
よくお読みの上、プリントしてください。

入力切換について

使用する映像機器や接続のしかたによって入力切換が必要です。入力切換は“ 入力切換 ”ボタンを押して、おこないます。

入力切換のモード	接続端子	接続機器
DV入力	DV入力端子	デジタルビデオ機器
IrDA入力	IrDA受光部	IrTran-P対応 デジタルスチルカメラ
ビデオ入力	S映像入力／映像入力端子	ビデオデッキ、ビデオカメラ
パソコンモード	パソコン端子	パソコン

プリントペーパー＆インクキット（別売）について

本機でプリントするときは必ず以下の専用品をお使いください。

商　品	セット内容	用　途
PV-50SF （標準紙用）	・標準紙（A6版）50枚 ・インクカセット　50枚ぶん	お気に入りの場面をプリントして記念写真がわりに。はがきとしても使用できます。
PV-25SFL （1画面シール紙用）	・1画面シール紙（A6版）25枚 ・インクカセット　25枚ぶん	はがき大のオリジナルシールを作ってカードなどに貼ることができます。
PV-25SFS16 （プリカット16画面シール紙用）	・プリカット16画面シール紙（A6版）25枚 ・インクカセット　25枚ぶん	１６画面の小さなオリジナルシールを作ってカードなどに貼ることができます。
PV-25SFC （官製はがき用）	・インクカセット　25枚ぶん ・クリーニングペーパー　1枚	年賀状などの官製はがきに直接プリントします。クリーニングペーパーの使い方は58ページをご覧ください。
PV-25UF （オーバーコーティングプリント紙）	・オーバーコーティングプリント紙（A6版）25枚 ・インクカセット 25枚ぶん	記念写真やポストカードに使用します。色褪せが少なく写真のような光沢のあるプリントができます。
PV-25SFB （クリアフォトシート紙）	・クリアフォトシート紙（A6版） 25枚 ・インクカセット 25枚ぶん	ウィンドウディスプレイを引き立てたり、アクセサリーとしてお使いいただけます。

●官製はがきにプリントした場合、標準紙やシール紙に比べて画質が劣ります。
●シール紙にプリントすると、印刷位置がずれることがあります。



プリントペーパー＆インクキットについては、次の点にご注意ください。

プリント前のご注意

- 折れたり、曲がったり、そったりしたプリントペーパーは使用しないでください。紙づまりや故障の原因になります。
- 濡れたり、湿ったりしているプリントペーパーは絶対に使わないでください。正常にプリントできません。また、紙づまりや故障の原因になります。
- インクカセットのインクシートを指で触れたり、引き出したりしないでください。
- インクカセットのインクシートを小さなお子様などがなめないようにご注意ください。
- インクカセットを使い切ったときは、新しいものと交換してください。使い切ったインクカセットは使用できません。巻き戻しての再使用はしないでください。
- プリントペーパー＆インクキットは高温多湿、直射日光の当たる場所を避けてください。
- プリントペーパー（PV-50SF）は片面が筆記面になっています。
- プリントペーパー（PV-50SF）や官製はがきに文字等を記入したり、切手等を貼る場合は、プリント後に記入、貼り付けを行ってください。プリント前に記入、貼り付けを行うと正常にプリントできない場合があります。
- プリントペーパー＆インクキットの裏面に記載している注意文もよくお読みのうえ、ご使用ください。

プリント後のご注意

- プリントされたペーパーを湿った手で持つと変色することがあります。
- ペーパーが揮発性有機溶剤（アルコール・トルエン・ケトン類など）を吸収すると画像が退色します。
- 特にセロハンテープ、軟質塩ビなどに密着させると化学反応で退色が早くなります。
- プリントペーパー（PV-50SF）への文字等の記述は、鉛筆か油性の筆記具をお使いください。また、筆記の際に強く書くと、ペーパーに筆記の跡が付く場合があります。

保管上のご注意

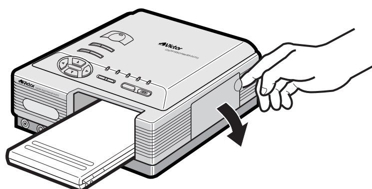
- プリント後のペーパーはなるべく高温多湿、直射日光の当る場所や暖房器具のそばを避けて保管してください。
- 軟質塩ビなどのフォルダーに保管しないでください。化学反応で退色したり、プリント面の色がはがれ、ファイルなどに付着することがあります。
- プリントされた面どうしを重ねたまま、放置しないでください。プリントペーパーがくっつく場合があります。
- プリントペーパーは箱に入れた状態でペーパーが水平になるように保管してください。垂直に置いて保管するとペーパーが曲がり、プリント時に紙づまりの原因となります。

インクカセットの取り付けかた

プリントするために別売のプリントペーパー＆インクキットのインクカセットを取り付けます。

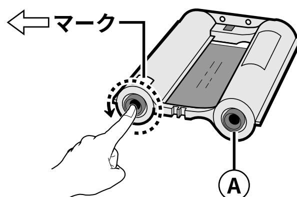
1 ドアを開ける

●ドア右上部を矢印方向に引いてドアを開けます。



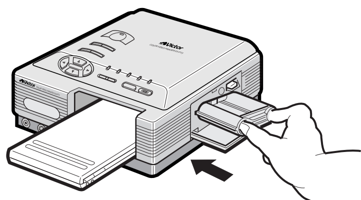
2 インクカセットのたるみを取る

●⇦ マークがある方のローラーを矢印方向に回転させます。
●Ⓐ部分は回さないでください。



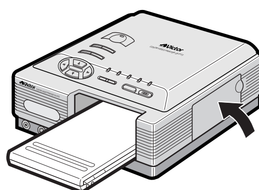
3 インクカセットを取り付ける

●型名などが印刷されている面を上にし、⇦ マークを奥にして、インクカセットを‘カチッ’と音がするまで差し込みます。



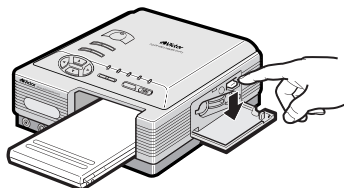
4 ドアを閉める

●ドア右部分を押して閉めます。
●ドアが確実に閉まると‘カチッ’と音がします。



■インクカセットを取りはずすときは

●レバーの部分を矢印方向に押します。
●ロックがはずれ、インクカセットが取りはずせる状態になります。

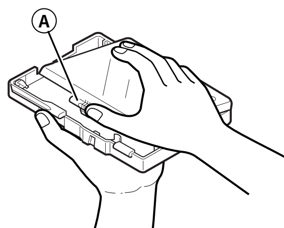


⚠注意

インクカセット収納部に指を入れないでください。やけどやけがをする恐れがあります。

給紙トレイの取り付けかた

給紙トレイのフタの開けかた

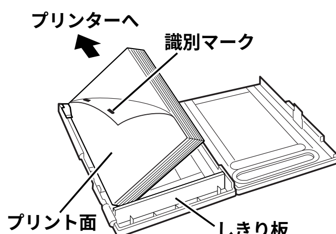


- Ⓐ部分を押しながら開けてください。
- ペーパーの識別マークが下向きで、プリンター側になるように入れてください。

給紙トレイへのペーパーの入れかた

標準紙・シール紙の場合

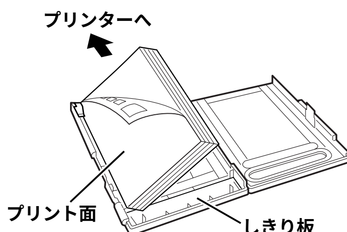
- しきり板を起こしてください。（給紙トレイの裏から押してください。）
- ペーパーの識別マークをプリンター側に向け、光沢のあるプリント面を上にして入れてください。



しきり板：起こす
挿入枚数：最大25枚

官製はがき・オーバーコーティングプリント紙 クリアフォトシート紙の場合

- しきり板を倒してください。
- **官製はがき：**
  郵便番号欄が下向きで、プリンター側へ入れてください。
- **オーバーコーティングプリント紙**
  上の標準紙・シール紙の場合と同じ方法です。
- **クリアフォトシート紙：**
  文字が書いてある面を下向きにして入れてください。



しきり板：倒す
挿入枚数：最大15枚
（オーバーコーティングプリント紙は最大25枚）



- **ペーパーは、1枚づつはなれるように、よくさばいてから入れてください。**
- **給紙トレイに記載されている「注意事項」もよくお読みください。**
- **官製はがき以外は使用しないでください。**

給紙トレイの取り付け／はずしかた

- 取り付けるときは、"カチッ"と音がするまで差し込んでください。
- はずすときは、給紙トレイを 1度押してロックを解除してから引き出してください。

準備

接続のしかた【ケーブル接続】

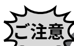
DV 端子のあるデジタルビデオ機器や S 端子のあるビデオデッキからプリントするとき

本機の電源プラグは、異常が発生したときに、すぐに抜けるような場所にあるコンセントに差し込んでください。また、プリンターの電源プラグは、テレビやビデオなどの電源コンセントとは、別のコンセントに差し込んでください。

ビデオ入力
端子へ
映像出力
端子へ
背面端子
映像コード
テレビ
（入力切り換えを ビデオ（外部入力）にする）
前面端子
プリンター
（赤）
（白）
（黄）
映像入力端子へ
S映像入力端子へ
DV入力端子へ
DV ケーブル
（別売：VC-VDV204）
S映像出力
端子へ
映像／音声
コード
S映像コード
S 映像出力端子付きの映像機器
/AV出力
マイク入力
デジタルビデオカメラ



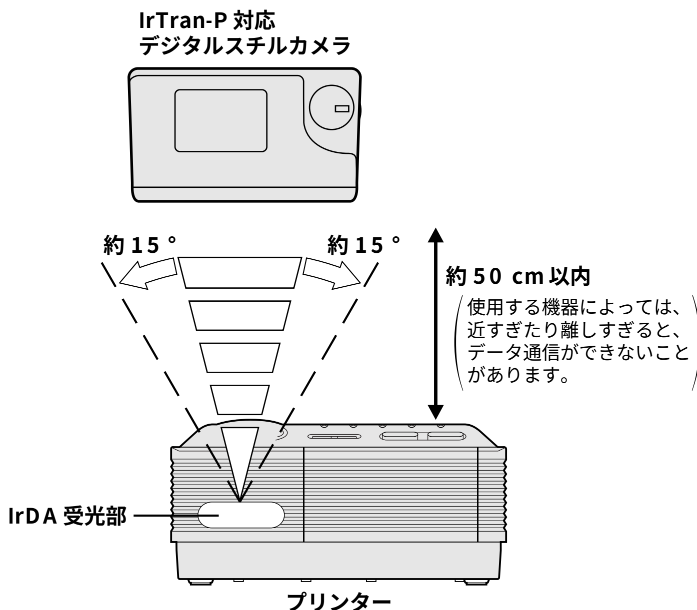
デジタルビデオ機器と接続したとき、テレビで再生画を確認するためにはDVケーブルの他にデジタルビデオ機器に映像コードも接続してください。



お使いになる機器の取扱説明書もよくご覧ください。
お使いになる機器によっては専用の出力コードを使っているものがあります。機器の取扱説明書の中のテレビやビデオデッキへ接続する内容を参考にしながら接続してください。
入力端子には優先順位があります。
映像入力端子より S 映像入力端子が優先されます。
プリンター入力端子付き液晶ビデオカメラをお使いのとき
プリンターの映像出力端子と液晶付きビデオカメラのプリンター入力端子を接続することで、ビデオカメラの液晶画面上でプリンターの出力映像を見ることができます。接続については、機器の取扱説明書をご覧ください。

接続のしかた【IrDA 受信】

IrTran-P 対応のデジタルスチルカメラからプリントするとき





IrTran-P（Infrared Transfer Picture）：
赤外線画像データ通信の規格で、これに準じた機器は、メーカーの区別なく赤外線による画像通信を行うことができます。



IrDA 赤外線通信による画像データの送受信は、送り側と受け側を 1：1 で行ってください。
1 台のデジタルスチルカメラから複数のプリンターに画像を送っても、最初に応答した 1 台のプリンターだけが、画像データを受信してプリントする仕組みになっています。

準備

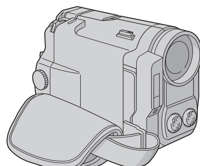
ビデオ機器からプリントする【ケーブル接続】

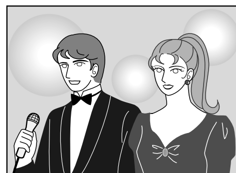
デジタルビデオ機器やビデオデッキなどとケーブルで接続したときの最も基本的なプリントのしかたです。

準備

プリントの準備をしてください。（☞18）

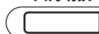






1

入力切換



“ 入力切換 ”ボタンを押して入力を切り換える

- 入力は接続したテレビ画面または、ランプ表示で確認できます。

DV端子を接続したとき
→“ DV入力 ” にする

S端子または映像端子を接続したとき
→“ ビデオ入力 ” にする

入力切換ボタンを押すごとに次のように入力が切り換わります。

DV入力 → IrDA入力 → ビデオ入力 → パソコンモード → ベストアルバム → DV入力

- 映像入力端子に機器を接続している状態で“ DV入力 ”を選択すると、テレビ画面には、映像入力端子からの映像を映します。

DV入力

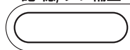
ビデオ入力

2

接続した映像機器を再生する

3

記 憶/ブレ補正



決定

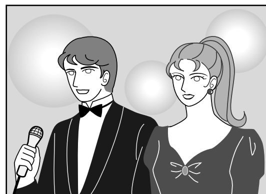


① プリントしたい場面で“ 記憶 ”ボタンを押す

- 画像がブレているときはもう一度“ 記憶 ”ボタンを押してください。

②“ 決定 ”ボタンを押す

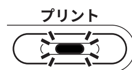
- プリントランプが点滅から点灯になったらプリント可能です。
- プリントランプが点滅しないときは、正しく入力されていません。接続などを確認してください。



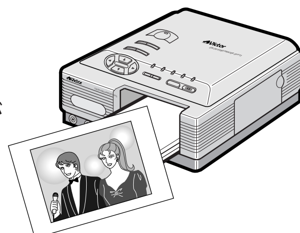
4



“ プリント ”ボタンを押す



プリントランプが点滅し、プリントが始まります。





画像のブレ補正をやり直したい
“ 記憶 ” ボタンを押してください。

メモリーする画面を間違ったときや、正常にメモリーできなかったときは
“ 画面切換 ” ボタンを押して入力画面にし、場面を記憶しなおしてください。間違った画面は消え、新しい画面が記憶されます。

同じものを何枚もプリントしたい
プリンターメニュー画面のプリント枚数の設定をしてください。最大 25 枚まで設定できます。(☞29)
プリント枚数を2枚以上に設定してプリント中に印刷を中止したいときは“ メニュー ”ボタンを押してください。(2枚以上のときに有効です。)テレビ画面に“ のこり1枚 ”を表示し、現在プリント中の内容が終了後、プリント動作を停止します。

入力画面とメモリー画面を切り換える
“ 画面切換 ” ボタンを押します。押すごとに、入力画面とメモリー画面が交互に切り換わります。ただし、プリント中は切り換えできません。

撮影している映像をプリントしたい
手順2で機器を再生するかわりに、ビデオカメラで撮影してください。

特殊効果のかかった画像は正常にプリントできないことがあります。
プリントしたい画像に特殊効果（ワイド、シネマなど）がかかっている場合は、正常にプリントできないことがあります。

記憶した画像がぎらつく
記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。

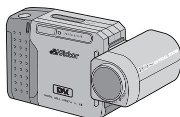
プリントした画像が異なる
テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

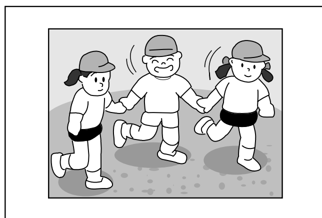
ご注意

ビデオカメラなどで、縦方向で撮影した画像をプリントする場合は、次のことに注意してください。プリントしたい場面を記憶したとき、テレビ画面の左側が上向きになっていることを確認してください。もし右側が上向きになっているときは、画像加工メニューで「180 °」回転させてからプリントしてください。**(☞40 手順 3 〜 7)**

デジタルスチルカメラからプリントする【IrDA受信】

IrTranーP対応のデジタルスチルカメラから画像を赤外線でプリンターに転送してプリントします。





準備

●プリントの準備をしてください。（☞18）

IrTranーP対応のデジタルスチルカメラを使用する場合は付属の取扱説明書も合わせてご覧ください。

1

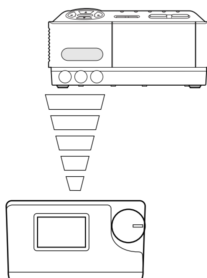


“入力切換”ボタンを押して、“IrDA入力”にする

●入力は接続したテレビ画面、またはランプ表示で確認できます。
●映像入力端子に機器を接続している状態で“IrDA入力”を選択すると、テレビ画面には、映像入力端子からの映像を映します。

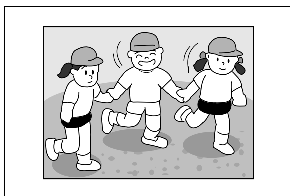
IrDA入力

2



デジタルスチルカメラの画像をプリンターへ転送する

●デジタルスチルカメラのIrDA送光部をプリンターのIrDA受光部の正面に向けます。
●デジタルスチルカメラ側から画像データを送信します。
●画像データ送信中はIrDAランプが点滅します。テレビ画面には「受信中です!」と表示されます。



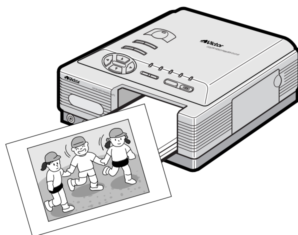
3





プリントランプが点灯したら“プリント”ボタンを押す

プリントランプが点滅し、プリントが始まります。



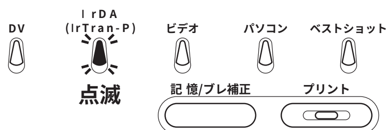


●操作方法については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
●記憶した画像をパソコンに転送したいときは、別売のHS-V13KITをご使用ください。

デジタルスチルカメラからプリントするまでの流れ

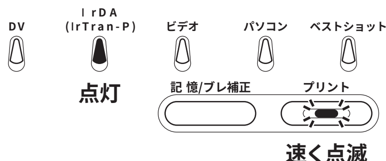
デジタルスチルカメラ側から画像データを送信してからプリントが終了するまでの点灯／点滅条件は次のようになります。

1 **デジタルスチルカメラからプリンターへ画像データを転送中**



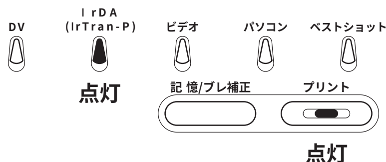
2 **転送終了後、プリンター側で画像データを変換中**

●使用する機器、または画像のデータ量によって、数分かかる場合があります。

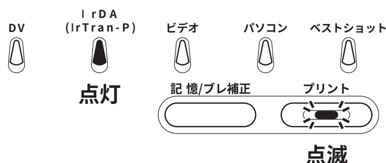


3 **データ変換終了**

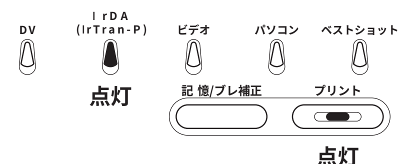
●プリントすることができます。



4 **“プリント”ボタンを押してプリント中**



5 **プリント終了**





●外光の影響、電池の消耗状況、通信距離、送信／受信する角度などによって、通信が不安定になり、通信ができないことがあります。
●記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
●テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

ご注意

デジタルスチルカメラなどで、縦方向で撮影した画像をプリントする場合は、次のことに注意してください。プリントしたい場面を記憶したとき、テレビ画面の左側が上向きになっていることを確認してください。もし右側が上向きになっているときは、画像加工メニューで「180°」回転させてからプリントしてください。(☞40 手順 **3**～**7****)**

基本編

いろいろなプリント

年賀状用としてプリント

4 種類のプリントパターンがあります。

	ヨコ向き		タテ向き	
記憶する画像				
プリントパターン	1 タテレイアウト（そのままの画像サイズです。）	2 ヨコレイアウト（画像が縮小されるため画像の上下に余白が出ます。）	3 タテレイアウト（画像が縮小されるため画像の左右に余白が出ます。）	4 ヨコレイアウト（そのままの画像サイズです。）

プリントパターン 1 4 の手順

1 **画像を記憶（プリント可能な状態に）する**

2 メニュー **“メニュー”ボタンを押す**

3 △ ▽ 決定 **カーソルボタン△ / ▽ で“レイアウト”を選び、“決定”ボタンを押す**

4 △ ▽ 決定 **カーソルボタン△ / ▽ でタテまたはヨコのレイアウトを選び、“決定”ボタンを押す**

- プリントしたい画像が記憶されます。
- 元の画像に戻すことはできません。

5 プリント **“プリント”ボタンを押して、プリントする**

```
メニュー 1
プリント枚数 : 1
画面表示 : ★する しない
印刷パターン : ★1画面
 : 分割画面 →
 : カレンダー →
 : レイアウト →
項目選択〔↑/↓〕 設定〔決定〕
内容選択〔←/→〕 メニュー終了〔メニュー〕
```

```
レイアウト
★タテレイアウト
ヨコレイアウト
項目選択〔↑/↓〕 設定〔決定〕
戻る〔メニュー〕
```

プリントパターン2の手順

① 画像を記憶（プリント可能な状態に）したあと、画像加工メニューで「左90゜」回転させる（☞40手順**3**～**7**）
② 上の手順**2**～**5**をおこなう

プリントパターン3の手順

① 画像を記憶（プリント可能な状態に）したあと、画像加工メニューで「右90゜」回転させる（☞40手順**3**～**7**）
② 上の手順**2**～**5**をおこなう



プリント枚数について

●1～25枚の範囲で設定することができます。

```
           メニュー  1
 プリント枚数    ：   10
 画面表示       ：  ★する      しない
 印刷パターン    ：  ★1画面
               ：    分割画面           →
               ：    カレンダー         →
               ：    レイアウト         →

項目選択〔↑／↓〕                設定〔決定〕
内容選択〔←／→〕       メニュー終了〔メニュー〕
```

画面表示について

●**する**　：通常は「する」にしておくと様々な情報が表示されて便利です。

●**しない**：記憶した画像が見づらいときに選択します。

```
           メニュー  1
 プリント枚数    ：    1
 画面表示       ：  ★する      しない
 印刷パターン    ：  ★1画面
               ：    分割画面           →
               ：    カレンダー         →
               ：    レイアウト         →

項目選択〔↑／↓〕                設定〔決定〕
内容選択〔←／→〕       メニュー終了〔メニュー〕
```

プリントモードについて

●**標準**：高画質より短い時間で153dpiのプリントをします。

●**高画質**：306dpi で高品質なプリントをします。

```
           メニュー  2
 画像加工                               →
 タイトル合成                            →
 フレーム合成                            →
 プリントモード  ：  ★標準      高画質
 画像を記憶する                          →
 クリアー印刷    ：  ★する      しない

項目選択〔↑／↓〕                設定〔決定〕
内容選択〔←／→〕       メニュー終了〔メニュー〕
```



・標準モードにすると、高画質モードでプリントした場合と比べて、画像の品質が多少低下します。



●プリントしたい画像を記憶する前にプリントモードの設定をしてください。

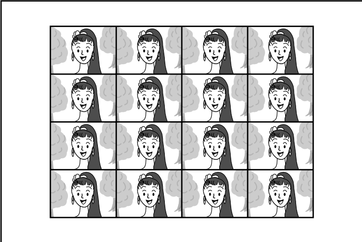
●標準／高画質のモードを交互に繰り返してプリントすると、画質が劣化します。



●カーソル ▽ を押していくと、メニュー 1 からメニュー 2 へ切り換わります。
●メニューの項目を設定するたびに、メニューを終了しなくても複数の項目を設定することができます。
●記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
●テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

同一画面マルチプリント

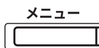
１枚の用紙に同じシーンを２画面、４画面または１６画面プリントします。シール紙を使って年賀状や挨拶状のワンポイントにお使いいただけます。



準備

- プリントの準備をしてください。（☞18）
- “入力切換”ボタンで映像機器の接続方法に合った入力モードにしてください。（☞18）

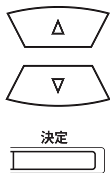
1



“メニュー”ボタンを押す

メニュー　1
プリント枚数　：　1
画面表示　：　★する　しない
印刷パターン　：　★１画面
：　分割画面　→
：　カレンダー　→
：　レイアウト　→
項目選択〔↑／↓〕　設定〔決定〕
内容選択〔←／→〕　メニュー終了〔メニュー〕

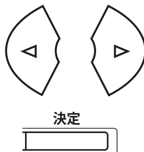
2



カーソルボタン△／▽で“分割画面”を選び、“決定”ボタンを押す

メニュー　1
プリント枚数　：　1
画面表示　：　★する　しない
印刷パターン　：　★１画面
：　分割画面　→
：　カレンダー　→
：　レイアウト　→
項目選択〔↑／↓〕　設定〔決定〕
内容選択〔←／→〕　メニュー終了〔メニュー〕

3

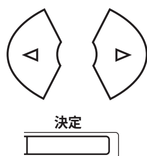


カーソルボタン◁／▷で“画面数”を設定し、“決定”ボタンを押す

- 画面数は2、4、16から選びます。

分割画面設定メニュー
画面数　：　16画面
画面内容　：　同一画面
項目選択〔↑／↓〕　設定〔決定〕
内容選択〔←／→〕　メニュー終了〔メニュー〕

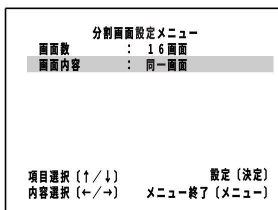
4



カーソルボタン◁/▷で“ 同一画面 ”を選び、“ 決定 ”ボタンを押す

●画面内容は次のように切り換わります。

同一画面 → 異画面 → ストロボ



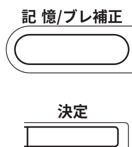


●“ IrDA 入力 ” または “ パソコンモード ” のときは、手順 **5, 6** は操作する必要がありません。26 または 57 ページをご覧いただき、プリントしたい画像を転送してください。

5

接続した映像機器を再生する

6



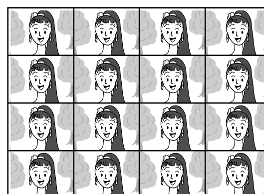
①プリントしたい場面で“ 記憶 ”ボタンを押す

●画像がブレているときはもう一度“ 記憶 ”ボタンを押してください。

②“ 決定 ”ボタンを押す

●同一画面マルチ画像が記憶されます。
●プリントランプが点滅から点灯になったらプリント可能です。

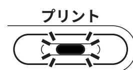




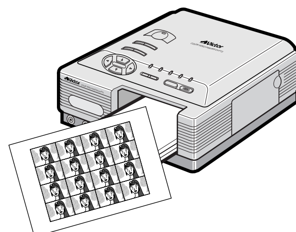
7



“ プリント ”ボタンを押す



プリントランプが点滅し、プリントが始まります。

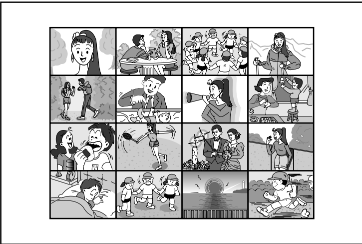




●記憶した画像をとり直したいときは、“ 画面切換 ” ボタンを押してやり直してください。
●手順 **6** の①で、ブレ補正を “ オン ” → “ オフ ” に戻したいときは、“ 記憶 ” ボタンを押してください。
●手順 **6** で “ 決定 ” ボタンを押すと、元の画像に戻すことはできません。元の画像が必要なときは、もう一度映像機器から画像を取り込んでください。
●記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
●テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

異画面マルチプリント

1 枚の用紙にお好みのシーンを 2 画面、4 画面または 16 画面選んでプリントします。行事の様子や観察記録を 1 枚にまとめてプリントすることができます。



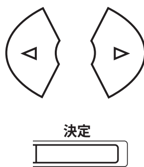
準備

- プリントの準備をしてください。（☞18）
- “ 入力切換 ”ボタンで映像機器の接続方法に合った入力モードにしてください。（☞18）

1

30ページの手順1〜3をおこなってください

2



カーソルボタン◁/▷で、画面内容の“ 異画面 ”を選び、“ 決定 ”ボタンを押す

- 画面内容は次のように切り換わります。



分割画面設定メニュー
画面数　：16画面
画面内容　：異画面

項目選択〔↑/↓〕　設定〔決定〕
内容選択〔←/→〕　メニュー終了〔メニュー〕

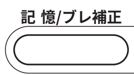


- “ IrDA 入力 ” または “ パソコンモード ” のときは、手順 **3, 4** は操作する必要がありません。26 または 57 ページをご覧いただき、プリントしたい画像を転送してください。

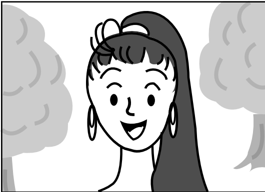
3

接続した映像機器を再生する

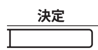
4



プリントしたい場面で“ 記憶 ”ボタンを押す

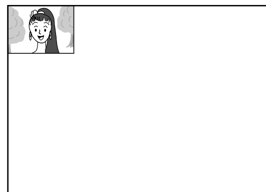


5

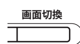


“ 決定 ”ボタンを押す

●分割画面に画像が入ります。



6



“ 画面切換 ”ボタンを押す

●記憶画面から入力画面に切り換わります。

7

手順4〜6を繰り返す

●途中で取り消したいときは、メニューボタンを押してください。テレビには、「画像を確定しました　分割画面のついかはできません」を表示したあと、メニュー画面を表示します。メニューボタンを押して、メニュー画面を解除します。

●設定した画面数ぶんを記憶しない状態でもプリントはできます。



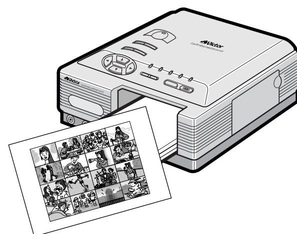
8



“ プリント ”ボタンを押す



プリントランプが点滅し、プリントが始まります。



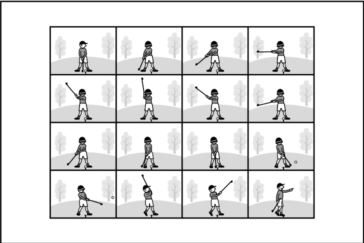
基本編



●記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
●テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

ストロボプリント

一定の間隔で、設定した画面数を自動的に記憶します。コマ送り、連続写真のような画面でプリントします。



準備

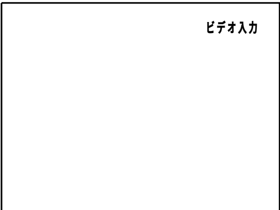
●プリントの準備をしてください。（☞18）

1



“入力切換”ボタンを押して、“ビデオ入力”にする

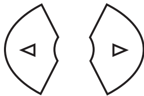
●入力は接続したテレビ画面、またはランプ表示で確認できます。



2

30ページの手順1～3をおこなってください。

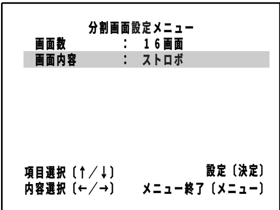
3



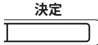
カーソルボタン◁/▷で、画面内容の‘ストロボ’を選ぶ

●画面内容は次のように切り換わります。





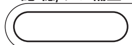
4



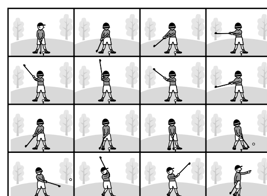
“決定”ボタンを押す

5 接続した映像機器を再生する

6 プリントしたい場面で“記憶”ボタンを押す



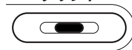
●ストロボ画像が記憶されます。

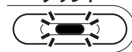


7 “決定”ボタンを押す

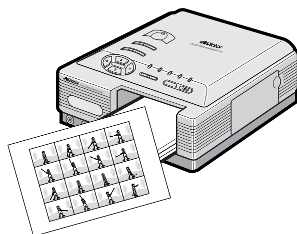


8 “プリント”ボタンを押す





プリントランプが点滅し、プリントが始まります。





●記憶した画像をとり直したいときは、“画面切換”ボタンを押してやり直しください。
●「ストロボ」設定後、入力切換ボタンで 「DV 入力」を選んで記憶ボタンを押すと、「ストロボプリントが選択されています ビデオ入力にしてください」を表示します。
●記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
●テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

基本編

カレンダー作成プリント

お好みのシーンとカレンダーを合成してプリントします。タテとヨコのレイアウトがお選びいただけます。

1998年　12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

準備

●プリントの準備をしてください。（☞18）
●“ 入力切換 ”ボタンで映像機器の接続方法に合った入力モードにしてください。（☞18）

MEMO
●プリントモードは“ 高画質 ”に設定してプリントすることをおすすめします。（☞29）
●“ IrDA 入力 ” または “ パソコンモード ” のときは、手順 **1, 2** は操作する必要がありません。26 または 57 ページをご覧いただき、プリントしたい画像を転送してください。

1 接続した映像機器を再生する

2

記 憶/ブレ補正

決定

①プリントしたい場面で“ 記憶 ”ボタンを押す
●画像がブレているときはもう一度“ 記憶 ”ボタンを押してください。

②“ 決定 ”ボタンを押す
●正しい向きでプリントするために、記憶する画像によっては、画像を回転させてください。（☞28）

3

メニュー

“ メニュー ”ボタンを押す

4

△
▽

カーソルボタン△ / ▽ で、“ カレンダー ”を選ぶ

メニュー　1
プリント枚数　：　1
画面表示　：　★する　しない
印刷パターン　：　★1画面
：　分割画面　→
：　カレンダー　→
：　レイアウト　→

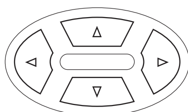
項目選択〔↑/↓〕　設定〔決定〕
内容選択〔←/→〕　メニュー終了〔メニュー〕

5



“ 決定 ”ボタンを押す

6



カーソルボタンで「年」、「月」、「レイアウト」を設定する



- 年または月を設定するごとに“ 決定 ” ボタンを押します。
- レイアウトは、“ タテ ”と“ ヨコ ”が選べます。
- タテレイアウト／ヨコレイアウトのプリントイメージについては、28ページをご覧ください。

カレンダーメニュー

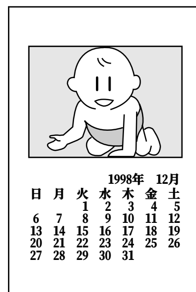
年　：　1998
月　：　12
レイアウト　：　タテレイアウト

項目選択〔↑／↓〕　設定〔決定〕
内容選択〔←／→〕　メニュー終了〔メニュー〕

7

レイアウト設定後、“ 決定 ”ボタンを押す

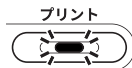
- カレンダー画像が表示されます。
- 年または月を変更したいときは、“ メニュー ”ボタンを押したあと手順**4**～**7**をおこないます。



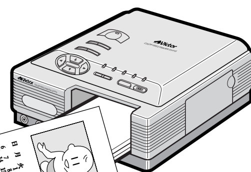
8



“ プリント ”ボタンを押す



プリントランプが点滅し、プリントが始まります。





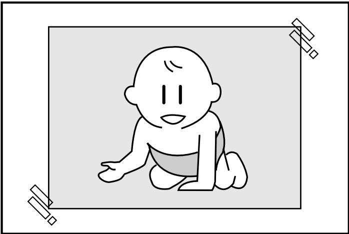
- 記憶した画像をとり直したいときは、“ 画面切換 ” ボタンを押してやり直してください。
- 手順 **2** の①で、ブレ補正を “ オン ” → “ オフ ” に戻したいときは、“ 記憶 ” ボタンを押してください。
- 手順7で “ 決定 ” ボタンを押すと、元の画像に戻すことはできません。元の画像が必要なときは、もう一度映像機器から画像を取り込んでください。
- カレンダーは 2020 年まで対応しています。
- 記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
- テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

クリアフォトプリント

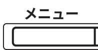
ウインドウディスプレイを引き立てたり、アクセサリーとしてお使いいただけます。

準備

●プリントの準備をしてください。（☞18）
●別売のクリアフォトシート紙を給紙トレイにセットしてください。（☞21）
●" 入力切換 "ボタンで映像機器の接続方法に合った入力モードにしてください。（☞18）

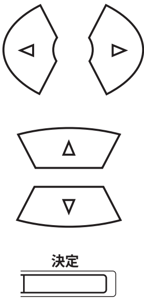


1

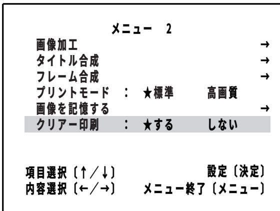


" メニュー "ボタンを押す

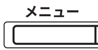
2



カーソルボタン △/▽ で、" クリアー印刷 "を選び、カーソルボタン ◁/▷ で、" する "を選び、" 決定 "ボタンを押す



3



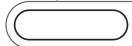
" メニュー "ボタンを押す



●“ IrDA 入力 ” または “ パソコンモード ” のときは、手順 **4, 5** は操作する必要がありません。26 または57ページをご覧いただき、プリントしたい画像を転送してください。

4 接続した映像機器を再生する

5



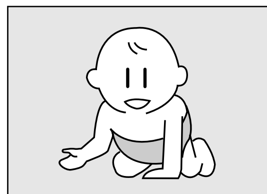


① プリントしたい場面で“ 記憶 ”ボタンを押す

●画像がブレているときはもう一度 “ 記憶 ”ボタンを押してください。

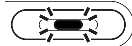
②“ 決定 ”ボタンを押す

●プリントランプが点滅から点灯になったらプリント可能です。

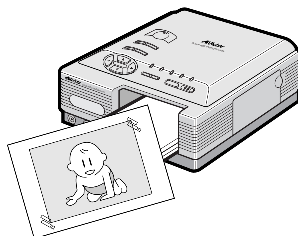


6 “ プリント ”ボタンを押す





プリントランプが点滅し、プリントが始まります。



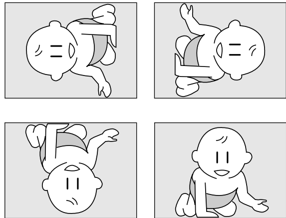


●記憶した画像をとり直したいときは、“ 画面切換 ” ボタンを押してやり直してください。
●手順 **5** の①で、ブレ補正を “ オン ” → “ オフ ” に戻したいときは、“ 記憶 ” ボタンを押してください。
●記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
●テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

基本編

画像の回転とミラー反転

右90°、左90°、180°に画像を回転したり、ミラー反転することができます。ヨコ長の画像を90 回転してタテにすると、用紙に合うように自動的に縮小されます。



準備

- プリントの準備をしてください。（☞18）
- “ 入力切換 ”ボタンで映像機器の接続方法に合った入力モードにしてください。（☞18）

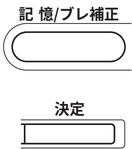


- “ IrDA 入力 ” または “ パソコンモード ” のときは、手順 **1, 2** は操作する必要がありません。26 または 57 ページをご覧いただき、プリントしたい画像を転送してください。

1

接続した映像機器を再生する

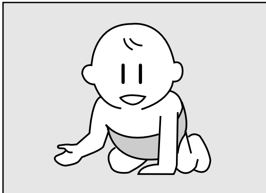
2



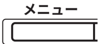
① プリントしたい場面で“ 記憶 ”ボタンを押す

- 画像がブレているときはもう一度 “ 記憶 ”ボタンを押してください。

②“ 決定 ”ボタンを押す

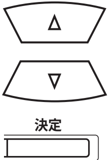


3



“ メニュー ”ボタンを押す

4



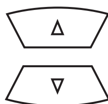
カーソルボタン△ / ▽ で、“ 画像加工 ”を選び、“ 決定 ” ボタンを押す

メニュー　2

画像加工			→
タイトル合成			→
フレーム合成			→
プリントモード	：	★標準	高画質
画像を記憶する			→
クリアー印刷	：	★する	しない

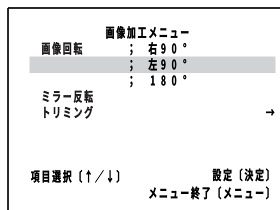
項目選択〔↑／↓〕　　設定〔決定〕
内容選択〔←／→〕　　メニュー終了〔メニュー〕

5

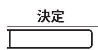


カーソルボタン△/▽で項目を選ぶ

●"右９０°""左９０°""１８０°""ミラー反転"から選びます。



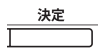
6



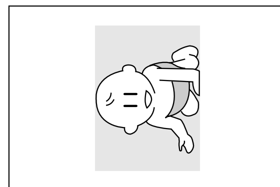
"決定"ボタンを押す

●画像が加工されます。
●右９０°または左９０°を選択した場合、映像の左右に余白が出ます。
●やり直したいときは、"メニュー"ボタンを押してください。

7



"決定"ボタンを押す



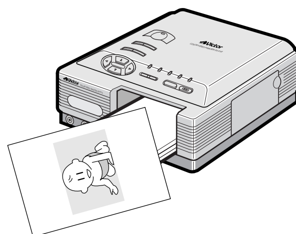
8



"プリント"ボタンを押す



プリントランプが点滅し、プリントが始まります。



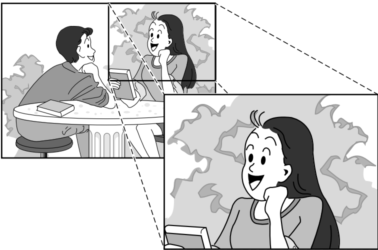


●記憶した画像をとり直したいときは、"画面切換"ボタンを押してやり直してください。
●手順**2**の①で、ブレ補正を"オン"→"オフ"に戻したいときは、"記憶"ボタンを押してください。
●手順７で"決定"ボタンを押すと、元の画像に戻すことはできません。元の画像が必要なときは、もう一度映像機器から画像を取り込んでください。
●記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
●テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

基本編

トリミング

トリミングで画像の必要な部分だけを残して、不要な部分をカットします。カットする部分の大きさは指定することができます。



準備

- プリントの準備をしてください。（☞18）
- " 入力切換 "ボタンで映像機器の接続方法に合った入力モードにしてください。（☞18）

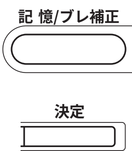


- " IrDA 入力 "または" パソコンモード "のときは、手順**1, 2**は操作する必要がありません。26 または 57 ページをご覧いただき、プリントしたい画像を転送してください。

1

接続した映像機器を再生する

2



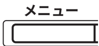
① プリントしたい場面で" 記憶 "ボタンを押す

- 画像がブレているときはもう一度" 記憶 "ボタンを押してください。

②" 決定 "ボタンを押す

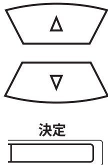


3



" メニュー "ボタンを押す

4



カーソルボタン△ / ▽ で" 画像加工 "を選び、" 決定 "ボタンを押す

メニュー　2

画像加工　→
タイトル合成　→
フレーム合成　→
プリントモード　：　★標準　高画質
画像を記憶する　→
クリアー印刷　：　する　★しない

項目選択〔↑／↓〕　設定〔決定〕
内容選択〔←／→〕　メニュー終了〔メニュー〕

5

決定

カーソルボタン△ / ▽ で“ トリミング ”を選び、“ 決定 ” ボタンを押す

画像加工メニュー
画像回転 ： 右90°
： 左90°
： 180°
ミラー反転
トリミング →
項目選択〔↑／↓〕 設定〔決定〕
メニュー終了〔メニュー〕

6

決定

カーソルボタン△ /▽ でトリミング大きさを設定し、“ 決定 ”ボタンを押す

●トリミング枠の大きさは、6段階の設定ができます。
●画像加工メニューに戻りたいときは“ 決定 ”ボタンを押す前に、“ メニュー ”ボタンを押してください。

トリミング大きさ
大きさ選択〔↑↓〕 戻る〔メニュー〕設定〔決定〕

7

カーソルボタンで、トリミング位置を選択する

●大きさ選択画面に戻りたいときは、“ メニュー ”ボタンを押してください。

トリミング位置
位置選択〔↑↓↔〕戻る〔メニュー〕設定〔決定〕

8

決定

“ 決定 ”ボタンを押す

●トリミングした画像が表示されます。
●トリミングの大きさ／位置は目安のため、トリミングした画像が欠けることがあります。
●やり直したいときは“ メニュー ”ボタンを押してください。

9

決定

“ 決定 ”ボタンを押す

10

プリント

“ プリント ”ボタンを押す

プリント

プリントランプが点滅し、プリントが始まります。

MEMO

●記憶した画像をとり直したいときは、“ 画面切換 ” ボタンを押してやり直しください。
●手順**2**の①で、ブレ補正を “ オン ” → “ オフ ” に戻したいときは、“ 記憶 ” ボタンを押してください。
●手順**9**で “ 決定 ” ボタンを押すと、元の画像に戻すことはできません。元の画像が必要なときは、もう一度映像機器から画像を取り込んでください。
●記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
●テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

タイトルインポーズ

「あけましておめでとう」など7種類のタイトルを内蔵しています。お好みのタイトルを選び、画像に合成してプリントすることができます。タイトルの色と位置は、あらかじめ決められています。

準備

- プリントの準備をしてください。（☞18）
- “入力切換”ボタンで映像機器の接続方法に合った入力モードにしてください。（☞18）





- “IrDA入力”または“パソコンモード”のときは、手順**1, 2**は操作する必要がありません。26または57ページをご覧いただき、プリントしたい画像を転送してください。

1 **接続した映像機器を再生する**

2

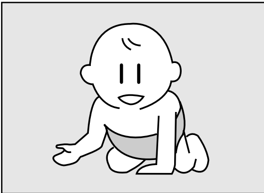
記 憶/ブレ補正

決定

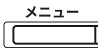
① プリントしたい場面で“記憶”ボタンを押す

- 画像がブレているときはもう一度“記憶”ボタンを押してください。

②“決定”ボタンを押す



3



“メニュー”ボタンを押す

4

△

▽

決定

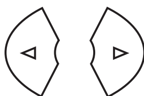
カーソルボタン△ / ▽ で、“タイトル合成”を選び、“決定”ボタンを押す

メニュー　2

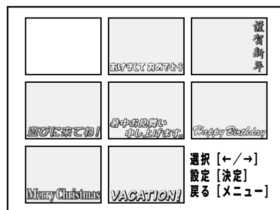
画像加工			→
タイトル合成			→
フレーム合成			→
プリントモード	： ★標準	高画質	
画像を記憶する			→
クリアー印刷	： ★する	しない	

項目選択〔↑／↓〕　　設定〔決定〕
内容選択〔←／→〕　　メニュー終了〔メニュー〕

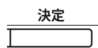
5



カーソルボタン◁/▷で、合成したいタイトルを選ぶ



6



“ 決定 ”ボタンを押す

- タイトルが合成された画像が表示されます。
- やり直したいときは“ メニュー ”ボタンを押してください。



7



“ 決定 ”ボタンを押す

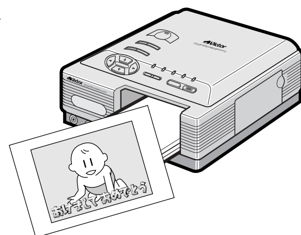
8



“ プリント ”ボタンを押す



プリントランプが点滅し、プリントが始まります。





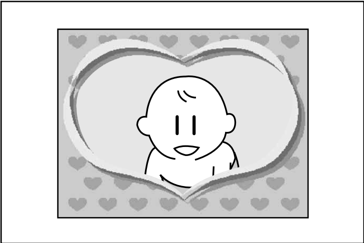
- 別な映像をプリントするときは
  映像を記憶する前に、一度設定したタイトルを取り消すため、次の操作をしてください。
  ① 手順 3 〜 6 をおこないます。
  ただし、手順 5 で左上の“ タイトルなし ”を選びます。
  ② 画面切換ボタンを押して、入力画面に戻してください。
  これで、一度設定したタイトルは取り消されます。



- フレーム（☞46）も同時に合成できます。このときは、フレームを合成したあとタイトルを合成してください。
- 記憶した画像をとり直したいときは、“ 画面切換 ” ボタンを押してください。
- 手順 **2** の①で、ブレ補正を“ オン ” → “ オフ ” に戻したいときは、“ 記憶 ” ボタンを押してください。
- 手順 **7** で“ 決定 ”ボタンを押すと、元の画像に戻すことはできません。元の画像が必要なときは、もう一度映像機器から画像を取り込んでください。
- 記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
- テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

フレームインポーズ

7 種類のフレームを内蔵しています。お好みのフレームを選び、画像に合成してプリントすることができます。



準備

- プリントの準備をしてください。（☞18）
- “ 入力切換 ”ボタンで映像機器の接続方法に合った入力モードにしてください。（☞18）

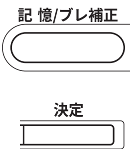


- “ IrDA 入力 ” または “ パソコンモード ” のときは、手順 **1, 2** は操作する必要がありません。26 または57ページをご覧いただき、プリントしたい画像を転送してください。

1

接続した映像機器を再生する

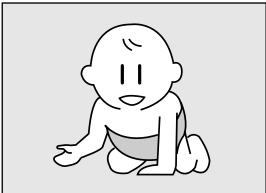
2



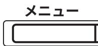
① プリントしたい場面で“ 記憶 ”ボタンを押す

- 画像がブレているときはもう一度 “ 記憶 ”ボタンを押してください。

②“ 決定 ”ボタンを押す

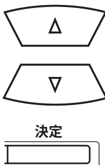


3



“ メニュー ”ボタンを押す

4

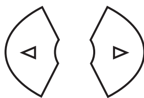


カーソルボタン△ / ▽ で、“ フレーム合成 ”を選び、“ 決定 ”ボタンを押す

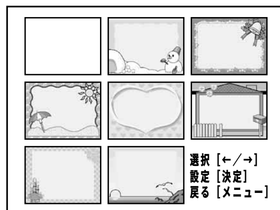
メニュー　2
画像加工　→
タイトル合成　→
フレーム合成　→
プリントモード　：　★標準　高画質
画像を記憶する　→
クリアー印刷　：　★する　しない

項目選択〔↑／↓〕　設定〔決定〕
内容選択〔←／→〕　メニュー終了〔メニュー〕

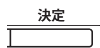
5



カーソルボタン◁/▷で、合成したいフレームを選ぶ

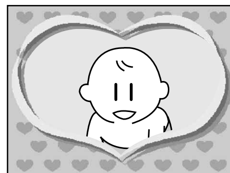


6



“決定”ボタンを押す

●フレームが合成された画像が表示されます。
●やり直したいときは“メニュー”ボタンを押してください。



7



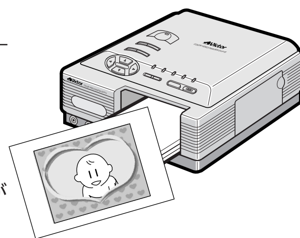
“決定”ボタンを押す

●タイトルも同時に合成したいときは、44ページの手順**3**〜**7**をおこなってください。

8



“プリント”ボタンを押す





プリントランプが点滅し、プリントが始まります。



●別な映像をプリントするときは
映像を記憶する前に、一度設定したフレームを取り消すため、次の操作をしてください。
① 手順 3 〜 6 をおこないます。
ただし、手順 5 で左上の“フレームなし”を選びます。
② 画面切換ボタンを押して、入力画面に戻してください。
これで、一度設定したフレームは取り消されます。

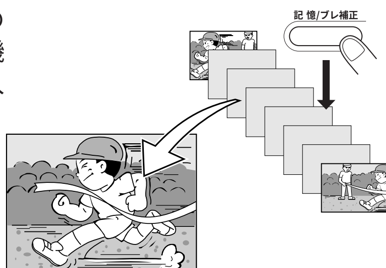


●記憶した画像をとり直したいときは、“画面切換”ボタンを押してやり直してください。
●手順**2**の①で、ブレ補正を“オン”→“オフ”に戻したいときは、“記憶”ボタンを押してください。
●手順**7**で“決定”ボタンを押すと、元の画像に戻すことはできません。元の画像が必要なときは、もう一度映像機器から画像を取り込んでください。
●記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
●テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

応用的な使いかた

ベストショット

記憶ボタンを押したタイミングから前後数コマの画像（合計 8 画像）がプリンターに記憶される機能です。動画の中から簡単に目的の画像を手に入れることができます。



準備

●プリントの準備をしてください。（☞18）
●“ 入力切換 ”ボタンで“ DV入力 ”または“ ビデオ入力 ”にしてください。（☞24）

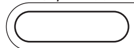
1 **接続した映像機器を再生する**

2 

ベストショット

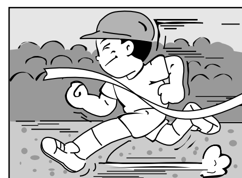

“ ベストショット ”ボタンを押す

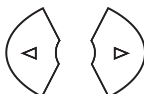
●ベストショットランプが点灯します。
●入力映像がないときは、「入力映像がありません」を表示します。正しく映像が入力されているか確認してください。

3 

プリントしたい場面で“ 記憶 ”ボタンを押す

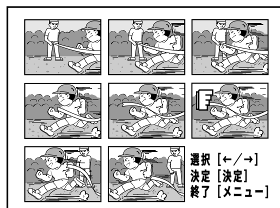
●連続画像が記憶されます。



4 

カーソルボタン◁/▷で、プリントしたい画像を選ぶ

●F マークを画像にあわせます。
●選択画面を終了したいときは、“ メニュー ”ボタンを押してください。

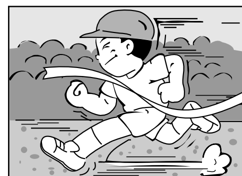


5



“ 決定 ”ボタンを押す

- 選択した画像が表示されます。
- 別な画像を選択したいときは、“ メニュー ”ボタンを押した後、手順**4, 5**をおこないます。
- 画像がブレているときは“ 記憶 ”ボタンを押してください。



6



“ 決定 ”ボタンを押す

- プリントランプが点滅から点灯になったらプリント可能です。

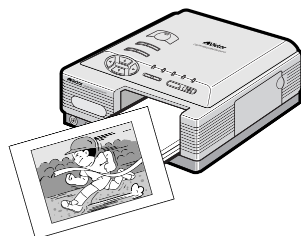
7



“ プリント ”ボタンを押す



プリントランプが点滅し、プリントが始まります。



基本編



- 記憶した画像をとり直したいときは、“ 画面切換 ” ボタンを押してください。
- 手順 **5** で、ブレ補正を “ オン ” → “ オフ ” に戻したいときは、“ 記憶 ” ボタンを押してください。
- 手順 **6** で “ 決定 ” ボタンを押すと、元の画像に戻すことはできません。元の画像が必要なときは、もう一度映像機器から画像を取り込んでください。
- 記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
- テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

ベストアレンジ（自動）自動画質調整・黒くっきり・明るさアップ・白黒・セピア

画質調整や効果が簡単にできます。自動画質調整（オート）、黒くっきり効果、明るさアップ、白黒効果、セピア効果があります。
画質の調整はプリンターが自動的に行います。



準備

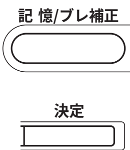
- プリントの準備をしてください。（☞18）
- " 入力切換 "ボタンで映像機器の接続方法に合った入力モードにしてください。（☞18）



- " IrDA 入力 " または " パソコンモード " のときは、手順 **1, 2** は操作する必要がありません。26または57ページをご覧いただき、プリントしたい画像を転送してください。

1 **接続した映像機器を再生する**

2



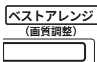
① **プリントしたい場面で" 記憶 "ボタンを押す**

- 画像がブレているときはもう一度 " 記憶 "ボタンを押してください。

② **" 決定 "ボタンを押す**



3



希望する画質調整や効果になるまで" ベストアレンジ " ボタンを押す

- ボタンを押すごとに次のように画質調整や効果が切り換わります。

オート → **黒くっきり** → **明るさアップ** → **白黒** → **セピア** → **画質調整** → **元の画像** → **オート**

- 設定中に、元の画像に戻したいときは" メニュー "ボタンを押してください。





ベストアレンジの画質調整と効果について

オート	プリンターが画像の色あい、明るさ、コントラストを自動的に調整します。
黒くっきり	黒い部分がくっきり映し出され、画像にメリハリがつきます。
明るさアップ	暗く映った顔などを明るくはっきりと映し出します。
白黒	白黒の画像になります。
セピア	セピア色の画像になります。
画質調整	色あい、明るさ、コントラストを手動で調整します。

4



“ 決定 ”ボタンを押す

●アレンジされた画像が表示されます。



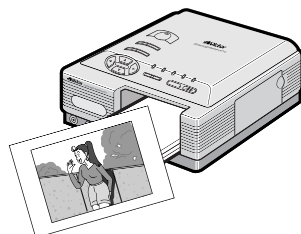
5



“ プリント ”ボタンを押す



プリントランプが点滅し、プリントが始まります。



基本編



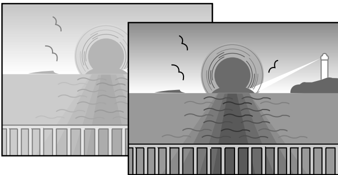
●プリンターに画像を記憶していないときに、“ ベストアレンジ ”ボタンを押すと、「記憶画像がありません」のメッセージが出ます。画像を記憶してから “ ベストアレンジ ” ボタンを押してください。
●記憶した画像をとり直したいときは、“ 画面切換 ” ボタンを押してやり直してください。
●手順 **2** の①で、ブレ補正を “ オン ” → “ オフ ” に戻したいときは、“ 記憶 ” ボタンを押してください。
●手順４で “ 決定 ” ボタンを押すと、元の画像に戻すことができません。元の画像が必要なときは、もう一度映像機器から取り込んでください。
●記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
●テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。



●ベストアレンジの“ オート ”を選択時にタイトルやフレームを合成する場合、画質調整のあとでおこなってください。先に合成すると画質が劣化する原因となります。
●ベストアレンジの “ オート ” を選択時、記憶した画像によっては、最適な画像が得られない場合があります。このようなときは、手動で調整してください。（☞52）

ベストアレンジ（手動）

画質を手動で調整します。色あい（シアン／レッド、イエロー／ブルー）7段階、明るさ（暗／明）7段階、コントラスト（低／高）7段階の調整が可能です。



準備

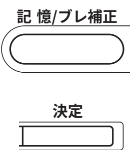
- プリントの準備をしてください。（☞18）
- " 入力切換 "ボタンで映像機器の接続方法に合った入力モードにしてください。（☞18）



- " IrDA 入力 " または " パソコンモード " のときは、手順 **1, 2** は操作する必要がありません。26または57ページをご覧いただき、プリントしたい画像を転送してください。

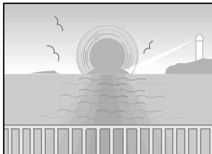
1 **接続した映像機器を再生する**

2



① プリントしたい場面で" 記憶 "ボタンを押す

- 画像がブレているときはもう一度 " 記憶 "ボタンを押してください。



②" 決定 "ボタンを押す

3



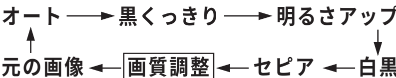
" ベストアレンジ "ボタンを押して、" 画質調整 "画面を表示させる

画質調整

色あい	シアン	---■---	レッド
	イエロー	---＊---	ブルー
明るさ	暗	---＊---	明
コントラスト	低	---＊---	高

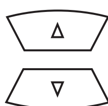
終　了〔ベストアレンジ〕
項目選択〔↑／↓〕　決定〔決定〕
内容選択〔←／→〕

- ボタンを押すごとに次のように画質調整や効果が切り換わります。



- 設定中に、元の画像に戻したいときば" メニュー "ボタンを押してください。

4



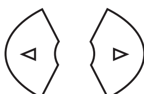
カーソルボタン△ / ▽ で“ 色合い ”、“ 明るさ ”、“ コントラスト ”から調整したい項目を選ぶ

画質調整

色あい	シアン	---*---	レッド
	イエロー	---*---	ブルー
明るさ	暗	---■---	明
コントラスト	低	---*---	高

終　了〔ベストアレンジ〕
項目選択〔↑/↓〕　決定〔決定〕
内容選択〔←/→〕

5



カーソルボタン◁ / ▷ で調整する

●画質調整を終了したいときは、“ ベストアレンジ ”ボタンを押してください。

画質調整

色あい	シアン	---*---	レッド
	イエロー	---*---	ブルー
明るさ	暗	-----■-	明
コントラスト	低	---*---	高

終　了〔ベストアレンジ〕
項目選択〔↑/↓〕　決定〔決定〕
内容選択〔←/→〕

6

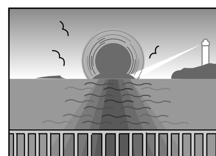
希望の画質になるまで、手順4, 5を繰り返す

7



“ 決定 ”ボタンを押す

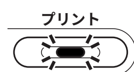
●アレンジされた画像が表示されます。



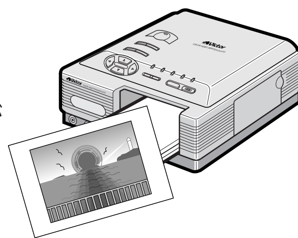
8



“ プリント ”ボタンを押す



プリントランプが点滅し、プリントが始まります。



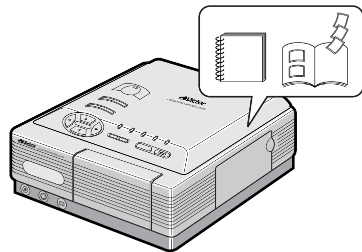


●プリンターに画像を記憶していないときに、“ ベストアレンジ ”ボタンを押すと、「記憶画像がありません」のメッセージが出ます。画像を記憶してから “ ベストアレンジ ” ボタンを押してください。
●手順 **7** で、“ 決定 ” ボタンを押すと、元の画像に戻すことができません。
元の画像が必要なときは、もう一度映像機器から取り込んでください。
●記憶した画像をとり直したいときは、“ 画面切換 ” ボタンを押してやり直してください。
●順 **2** の①で、ブレ補正を “ オン ” → “ オフ ” に戻したいときは、“ 記憶 ” ボタンを押してください。
●記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
●テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

応用的な使いかた（つづき）

ベストアルバム／画像を記憶する

お気に入りの画像を最大８つまでプリンターに記憶しておく機能です。電源を切っても記憶した画像は消えません。

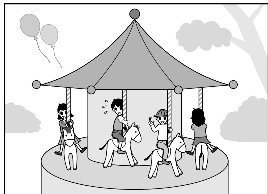


準備

- プリントの準備をしてください。（☞18）
- "入力切換"ボタンで映像機器の接続方法に合った入力モードにしてください。（☞18）

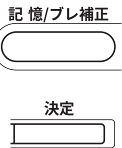


- "IrDA 入力"または"パソコンモード"のときは、手順**1, 2**は操作する必要がありません。26または57ページをご覧いただき、プリントしたい画像を転送してください。



1 **接続した映像機器を再生する**

2



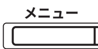
決定

①プリントしたい場面で"記憶"ボタンを押す

- 画像がブレているときはもう一度"記憶"ボタンを押してください。

②"決定"ボタンを押す

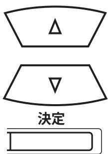
3



"メニュー"ボタンを押す

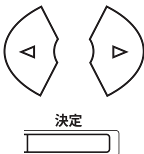
メニュー　2
画像加工　→
タイトル合成　→
フレーム合成　→
プリントモード　：　★標準　高画質
画像を記憶する　→
クリアー印刷　：　★する　しない
項目選択〔↑／↓〕　設定〔決定〕
内容選択〔←／→〕　メニュー終了〔メニュー〕

4



カーソルボタン△ / ▽で"画像を記憶する"を選び、"決定"ボタンを押す

5



カーソルボタン◁ / ▷で入れ換えたい画像を選び、"決定"ボタンを押す

ベストアルバム
画　像　1　　画　像　2
画　像　3　　画　像　4
画　像　5　　画　像　6
画　像　7　　画　像　8
入れかえる画像を選んでください
選択〔←／→〕
終了〔メニュー〕　決定〔決定〕

- 古い画像が消えて、新しい画像が記憶されます。
- "決定"ボタンを押す前に、"メニュー"ボタンを押すとベストアルバム画面を終了します。



手順**5**で"決定"ボタンを押して、画像を入れ換えると、古い画像は失われます。

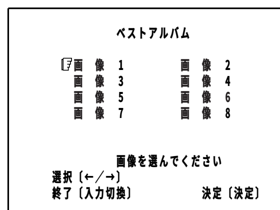
ベストアルバム／画像を見る

ベストアルバムに記憶した画像は簡単に見たり、プリントすることができます。

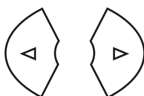
1



“ 入力切換 ”ボタンを押して、“ ベストアルバム ”画面を表示させる



2



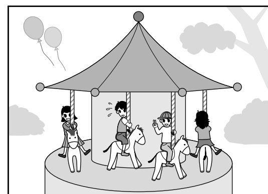
カーソルボタン◁/▷で見たい画像を選ぶ

3



“ 決定 ”ボタンを押す

- 見たい画像が表示されます。
- プリントしたいときは、“ プリント ” ボタンを押してください。





ベストアルバムに画像を記憶するときは

- 複数の画像をベストアルバムに記憶したいときは、左ページの手順 **1** ～ **5** を繰り返します。
- プリントモードが高画質のときは、画像 1、2 にしか記憶できません。
- プリントモードが標準のときは、画像 1 ～ 8 に記憶できます。



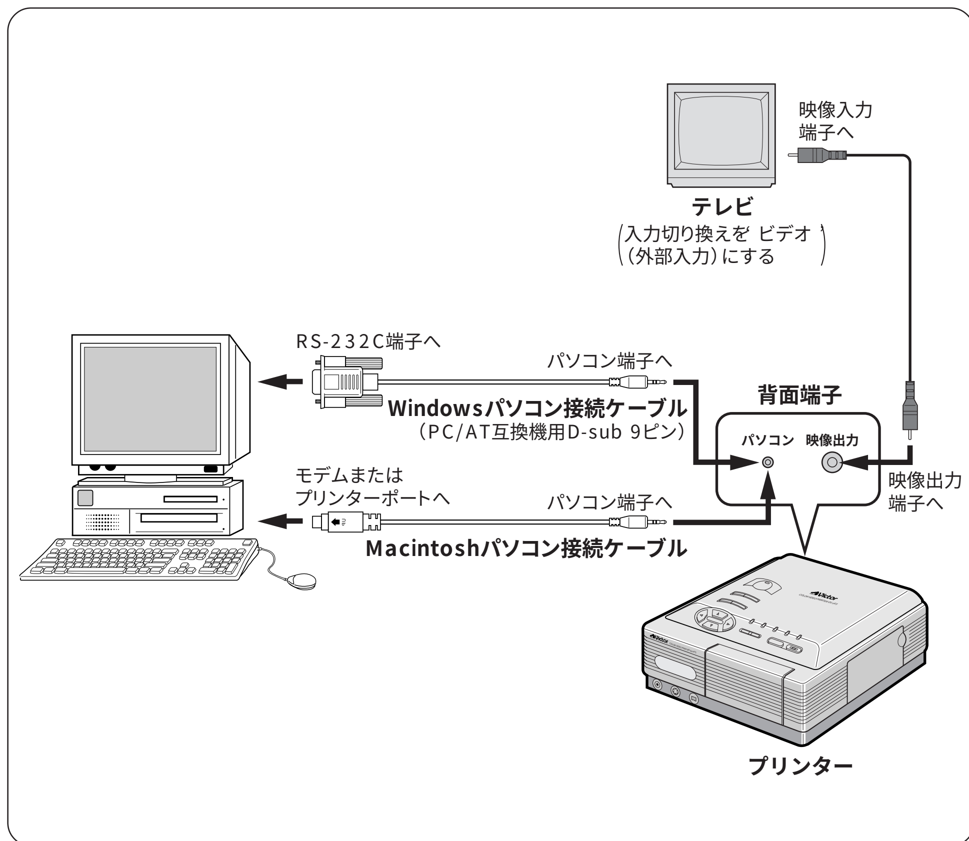
- 記憶した画像をとり直したいときは、“ 画面切換 ” ボタンを押してやり直してください。
- 手順 **2** の①で、ブレ補正を “ オン ” → “ オフ ” に戻したいときは、“ 記憶 ” ボタンを押してください。
- 記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
- テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

パソコンと接続して使う

別売のパソコン接続キットをお使いになると、本機をパソコンと接続して、画像のアルバム管理や、より高度な画像処理、プリントがお楽しみいただけます。

準備

- パソコン接続キットのアプリケーションソフトをパソコンにインストールします。
- 本機とパソコンを接続します。



1



“ 入力切換 ”ボタンでパソコンモードにする

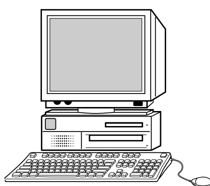
●パソコンランプが点灯します。
●映像入力端子に機器を接続している状態で“ パソコンモード ”を選択すると、テレビ画面には、映像入力端子からの映像を映します。

パソコン



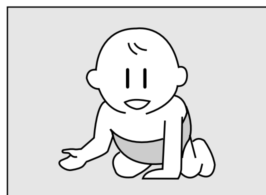
点灯

2



パソコンからプリントしたい画像を転送する

●くわしくはパソコン接続キットの取扱説明書をご覧ください。
●**画像データ転送中：**
　パソコンランプ点滅
●**画像データ変換中：**
　プリントランプ点滅



3

プリント

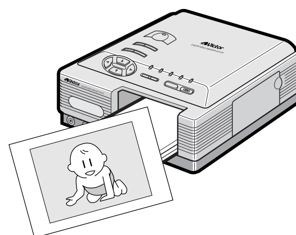


プリントランプが点灯したら“ プリント ”ボタンを押す

プリント



プリントランプが点滅し、プリントが始まります。



応用編



●パソコン接続キットのアルバム画面で“ 全保存 ”ボタンを押すと、プリンターで印刷準備のできた記憶画像をパソコンに保存することができます。
●プリント終了後にパソコンへ画像を転送すると、画質が変わることがありますので、プリントする前に、パソコンへ画像を転送することをおすすめします。



●記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。
●テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。



デジタルスチルカメラなどで、縦方向で撮影した画像をプリントする場合は、次のことに注意してください。プリントしたい場面を記憶したとき、テレビ画面の左側が上向きになっていることを確認してください。もし右側が上向きになっているときは、画像加工メニューで「180 °」回転させてからプリントしてください。（☞40 手順 **3 〜 7**）

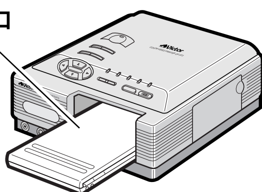
メモ

紙づまりがおきたときは

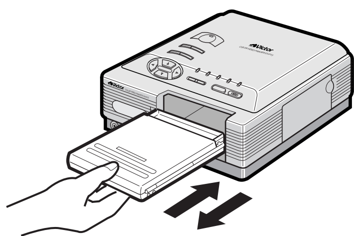
1 電源ボタンを押して電源を「切」にしたあと電源プラグをコンセントから抜く

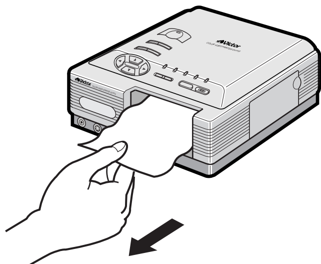
●ベストアルバムに記憶した画像以外は消えます。

2 排紙口から、つまっているペーパーを取り除く



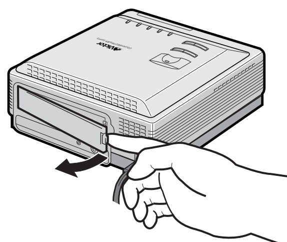
3 給紙トレイを取りはずし、つまっているペーパーを取り除く

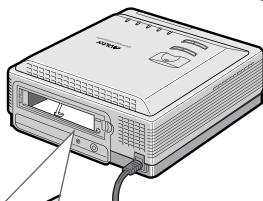




給紙トレイ挿入口にペーパーがつまっていないときは

4 紙づまり排紙ドアを取りはずし、つまっているペーパーを取り除く





白いレバーを持ち上げ、
つまっているペーパーを
取り除いてください。

つまったペーパーを取り除いたら

5 給紙トレイを挿入し、紙づまり排紙用ドアを取り付ける

6 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れる

こんなときは

ランプ表示について

ランプ表示	●このようなときに表示されます ■このように処置します	参照ページ
DV　IrDA (IrTran-P)　ビデオ　パソコン　ベストショット　プリント DV：速く点滅　IrDA：速く点滅	●インクが無いか、インクカセットが未装着です。 ■新しいものに交換するか、インクカセットを入れてください。	20
DV　IrDA (IrTran-P)　ビデオ　パソコン　ベストショット　プリント DV：速く点滅　パソコン：速く点滅	次のいずれかに該当します。 1) ●背面ドアが開いています。 ■背面ドアを閉じてください。 2) ●給紙トレイが未装着です。 ■プリントペーパーを入れ、給紙トレイを装着してください。 3) ●プリントペーパーが無いか、紙づまりです。 ■プリントペーパーを補給するか、つまったペーパーを取り除いてください。	21 59
DV　IrDA (IrTran-P)　ビデオ　パソコン　ベストショット　プリント プリント：速く点滅	●プリンター内部の温度が上昇しています。 また、プリント中でもプリントランプが速く点滅することがあります。 ■プリントランプの速い点滅が終了するまで、しばらくお待ちください。	—
DV　IrDA (IrTran-P)　ビデオ　パソコン　ベストショット　プリント DV：点灯	●DVモードを選択しています。 ただし、画像は記憶されていません。	24
DV　IrDA (IrTran-P)　ビデオ　パソコン　ベストショット　プリント DV：点灯　プリント：速く点滅	●DVデータ変換中です。	24
DV　IrDA (IrTran-P)　ビデオ　パソコン　ベストショット　プリント DV：点灯　プリント：点灯	●DVデータの変換が終了しました。 ■プリントボタンを押すと、記憶した画像をプリントできます。	24

ランプ表示	●このようなときに表示されます ■このように処置します	参照ページ
IrDA(IrTran-P) 点灯	●IrDAモードを選択しています。 ただし、画像は記憶されていません。	26
IrDA(IrTran-P) 点滅	●IrDAデータの受信をしています。	26 27
IrDA(IrTran-P) 点灯 プリント 速く点滅	●IrDAデータ変換中です。	26 27
IrDA(IrTran-P) 点灯 プリント 点灯	●IrDAデータの変換が終了しました。 ■プリントボタンを押すと、記憶した画像をプリントできます。	26 27
ビデオ 点灯	●ビデオモードを選択しています。 ただし、画像は記憶されていません。	24
ビデオ 点灯 プリント 速く点滅	●映像信号変換中です。	24
ビデオ 点灯 プリント 点灯	●映像信号の変換が終了しました。 ■プリントボタンを押すと、記憶した画像をプリントできます。	24
パソコン 点灯	●パソコンからの画像データを受信できる状態です。	57

その他

ランプ表示	●このようなときに表示されます ■このように処置します	参照ページ
DV　IrDA (IrTran-P)　ビデオ　パソコン　ベストショット 点滅　プリント	●パソコンから画像データを受信しています。	57
DV　IrDA (IrTran-P)　ビデオ　パソコン　ベストショット 点滅　プリント 点灯	●プリンターからパソコンへ画像データを転送（キャプチャー）しています。	57
DV　IrDA (IrTran-P)　ビデオ　パソコン　ベストショット 点灯　プリント 点灯	●パソコンとの画像データの送受信が終了しました。	57
DV　IrDA (IrTran-P)　ビデオ　パソコン　ベストショット プリント　点灯	●ベストショット機能の準備ができました。“記憶”ボタンを押すと、押したタイミングから前後数コマの画像（合計8画像）が記憶されます。	48
DV　IrDA (IrTran-P)　ビデオ　パソコン　ベストショット プリント	●電源が入っている場合、ベストアルバムを選択しています。	55
DV　IrDA (IrTran-P)　ビデオ　パソコン　ベストショット プリント 速く点滅	●ベストアルバムの画像データを変換しています。	55
DV　IrDA (IrTran-P)　ビデオ　パソコン　ベストショット プリント 点灯	●ベストアルバムの画像データ変換が終了しました。 ■プリントボタンを押すと、記憶した画像をプリントできます。	55

故障かな？と思ったら

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。下記の項目を確認しても直らないときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差込み、動作を確認してください。

こんなときは	ここをお調べください	参照ページ
電源が入らない	●電源プラグがコンセントからはずれていませんか。	—
プリンターのランプが点灯（または点滅）している	●60～62ページの「ランプ表示について」をご覧になり、処置してください。処置しても直らないときは、一度電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、数分間お待ちください。その後、再び電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れてください。	60～62
紙づまりがおきた	●紙づまりには、次のような原因があります。 ・官製はがき以外の市販のはがきを使用したとき ・プリンターを縦に置いたり、傾けて置いたとき ●ペーパーを取り除いてください。	59
インクカセットを使い切ったとき	●給紙トレイをはずし、プリントペーパーがつまっていないか確認してください。 プリントペーパーがつまっているときは、つまったプリントペーパーを給紙トレイに入れ、プリンターに装着してください。	21
ペーパーが 2 枚以上重なってプリントされた	●ペーパーは1枚ずつはなれるように、よくさばいてから給紙トレイに入れてください。	21
記憶画像が消えてしまった	●プリンターの電源を切ると記憶した画像は消えます。もう一度、記憶し直してください。	—
色がうすい、色が違う	●モニター画面上の色と実際にプリントしたものでは、多少色が異なる場合がありますが、故障ではありません。 ●ベストアレンジ機能で、画質調整をしてください。	50 52
引っ越し先でも使えるか	●日本国内では使用できます。 ●海外では電源方式の違いなどでご使用になれません。	—
ビデオカメラと接続しているテレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる	●他のビデオカメラで録画したテープを再生したり、テープに傷がある部分やノイズのある部分で画像を記憶すると、正常にプリントできないことがあります。記憶する位置を少しずらしてください。	—

故障かな？と思ったら

こんなときは	ここをお調べください	参照ページ
DV 接続で画像データが送れない	●プリンターがDVモードになっていますか。 ■“ 入力切換 ”ボタンを押して、DVランプを点灯させてください。 ●コードは正しく接続されていますか。 ■接続の確認をしてください。 ●DVテープに画像が記憶されていますか。 ■画像の記憶されているテープをご使用ください。	22 24
DV 端子付きビデオカメラからプリントしたらブレた画像になった	●DV端子付きビデオカメラは静止画再生状態になっていますか。 ■プリンターに画像データを記憶させるときは、DV端子付きビデオカメラを静止画再生状態にします。 ■画像を記憶したあと、もう一度“ 記憶 ”ボタンを押すと、ブレ補正ができます。	24
IrDA 受信で画像データが送れない	●プリンターがIrDAモードになっていますか。 ■“ 入力切換 ”ボタンを押して、IrDAランプを点灯させてください。 ●正しい距離と角度で送信していますか。 ■プリンターのIrDA受光部の正面に向け、約50cm以内で送信してください。使用する機器によっては、近すぎたり離しすぎると、データ通信ができないことがあります。	23 26
DV 接続でテレビ画面に映像が表示されない	●映像コードは接続してありますか。 ■テレビ画面に映像を表示するためには、DVコードの他に映像コードも接続してください。	22
テレビ画面にプリンターの状態表示が出ない	●メニュー画面が表示されていませんか。 ■“ メニュー ”ボタンを押して、メニュー画面を消してください。	17
記憶した画像がテレビ画面上でぎらつく	●記憶する画像によっては、ぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。	—
分割画面のプリントをすると画質が劣る	●異画面マルチプリントまたはストロボプリントをすると、同一画面マルチプリントに比べて画質が劣ります。	30 32 34

画面上にこのようなメッセージが出てきたら

こんなときは	●このようなときに表示されます ■このように処置します	参照ページ
給紙トレイを抜いて、ペーパーを確認してください	●プリントペーパーが無いときに表示します。 ■プリントペーパーを入れてください。	21
うしろのドアを閉めてください	●背面ドアが開いていると表示します。 ■背面ドアを閉めてください。	16
プリント中！！	●プリント中に表示します。	—
しばらくお待ちください	●画像処理中に表示します。また、プリンター内部の温度が設置環境や連続印刷などで高温になったときに表示します。 ■メッセージ表示が消えるまで、しばらくお待ちください。	—
インクカセットを入れて、ドアを閉めてください	●インクカセットを取り付けていないか、インクカセットをきちんと挿入していないと表示します。 ■インクカセットを挿入し、ドアを閉めてください。	20
給紙トレイを入れてください	●給紙トレイが装着されていないときに表示します。 ■給紙トレイを装着してください。	21
インクカセットを交換してください	●インクカセットを使い切っていると表示します。 ■新しいものに交換してください。 ■インクカセットを使い切ったときは、給紙トレイをはずし、プリントペーパーがつまっていないか確認してください。プリントペーパーがつまっているときは、つまったプリントペーパーを給紙トレイに入れ、プリンターに装着してください。	20 21
ペーパーがつまりました ペーパーを取り除いてください	●プリント中に、紙づまりが起きると表示します。 ■59ページをご覧いただき、プリントペーパーを取り除いてください。	59
プリントエラーです	●正常にプリントできなかったときに表示します。 ■電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、再び電源プラグをコンセントに差し込み電源を入れ、再度やり直してください。 ■紙づまりのときは、59ページをご覧いただき、プリントペーパーを取り除いてください。	59

サービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について　S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
北海道				
北海道	札　　幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	苫小牧S.S.	(0144)34-6682	053-0032	苫小牧市緑町2-7-11
	旭　　川S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北　見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧　　路S.C.	(0154)24-0797	085-0036	釧路市若竹町6-13
	帯　広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東六条南12-11
	函　館S.S.	(0138)46-5324	041-0806	函館市美原3-16-25
東北				
青森	青　　森S.C.	(0177)23-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八　戸S.S.	(0178)44-4521	031-0804	八戸市青葉2-21-2
	弘　前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩手	盛　　岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田12地割字新田堰94番地1
	水　沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋　　田S.C.	(0188)24-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大　館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横　手S.S.	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙　　台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石　巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
山形	山　　形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒　田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡　　山S.C.	(0249)52-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)28-4991	970-8034	いわき市平上荒川字桜町19-4
	会津若松S.S.	(0242)32-0247	965-0022	会津若松市滝沢町1-5
	福　島S.S.	(0245)53-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
関信越				
新潟	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(025)241-4003	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	新　　潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長　岡S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市下下条2-1366-1
	上　越S.S.	(0255)45-1734	942-0081	上越市五智1-11
	【サービス関連すべて】のご相談			
	佐　渡S.S.	(0259)57-3127	952-1314	佐渡郡佐和田町河原田本町177
長野	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(026)221-7607	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	長　　野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松　本S.S.	(0263)25-9165	390-0837	松本市鎌田2-3-50
群馬	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(027)255-5982	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	前　　橋S.C.	(027)255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
栃木	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(028)635-2938	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	宇 都 宮S.C.	(028)638-1639	320-0864	宇都宮市住吉町17-9
茨城	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	土　　浦S.C.	(0298)21-8756	300-0051	土浦市真鍋6-1-25
	水　戸S.S.	(029)246-1560	310-0836	水戸市元吉田町1077
山梨	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(0552)27-5773	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	甲　府S.S.	(0552)37-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5
千葉				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千　　葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	木更津S.S.	(0438)23-3035	292-0000	木更津市清見台2-1-3 グレイスビル1F
	柏　　S.C.	(0471)75-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦　安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27
東京				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本　　郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練　　馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大　　田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八 王 子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	首都圏メンテナンスセンター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大　　宮S.C.	(048)654-5241	330-0037	大宮市東大成町2-658-1
	熊　谷S.S.	(0485)53-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
	川　越S.S.	(0492)42-4496	350-1106	川越市小室491-1
神奈川				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横　　浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
	横須賀S.S.	(0468)34-9261	239-0831	横須賀市久里浜6-4-1
	川　　崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2（第2石原ビル）
	平　　塚S.C.	(0463)23-2687	254-0033	平塚市老松町4-9（木村ビル）
	小田原S.S.	(0465)24-0681	250-0004	小田原市浜町4-1-12
	相 模 原S.C.	(0427)76-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
静岡				
静岡	静　　岡S.C.	(054)282-4141	422-8006	静岡市曲金6-5-28
	沼　津S.S.	(0559)22-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜　松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
東海・北陸				
愛知	名 古 屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之坪鴨田121-1
	三　河S.S.	(0564)26-1005	444-2133	岡崎市井ノ口町字河原西31
	豊　橋S.S.	(0532)64-0815	440-0853	豊橋市佐藤5-19-1
岐阜	岐　阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三　重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津　S.S.	(0592)29-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富　　山S.C.	(0764)25-2397	930-0083	富山市総曲輪4-3-5
石川	金　　沢S.C.	(0762)31-5242	920-0867	金沢市長土堀2-1-27
福井	福　井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。　0998

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
近畿				
滋賀	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	滋　賀S.S.	(0775) 82-5812	524-0033	守山市浮気町268
京都南部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	(06) 304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京　都S.C.	(075) 313-3189	600-8861	京都市下京区七条御所ノ内北町91
京都北部	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	福知山S.S.	(0773) 22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	(06) 304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈　良S.S.	(07442) 4-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	(06) 304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	(06) 304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	大阪南S.C.	(06) 768-5489	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16
	堺　S.C.	(0722)54-2881	591-8032	堺市百古鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	業務機器C	(06) 304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	和歌山S.S.	(0734) 72-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田　辺S.S.	(0739) 22-9914	646-0023	田辺市文里1-19-18
兵庫東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	(06) 304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神　戸S.C.	(078) 252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
	明　石S.S	(078) 924-1104	673-0018	明石市西明石北町3-12-9 小西ビル1F
兵庫西部	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	姫　路S.S.	(0792) 34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
中国				
岡山	岡　山S.C.	(086) 243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
広島	広　島S.C.	(082) 243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福　山S.S.	(0849) 31-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山　口S.C.	(0839)73-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳　山S.S.	(0834) 27-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
	下　関S.S.	(0832) 51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
四国				
香川	高　松S.C.	(0878) 66-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳島	徳　島S.C.	(0886) 22-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高知	高　知S.S.	(0888) 82-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
愛媛	松　山S.C.	(0899) 23-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895) 20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
	新居浜S.S.	(0897) 67-1030	792-0881	新居浜市松神子2-2-25
九州・沖縄				
福岡	福　岡S.C.	(092) 431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米S.C.	(0942) 39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州S.C.	(093) 921-3981	802-0065	北九州市小倉北区三萩野2-9-3
	筑　豊S.S.	(0948) 29-1146	820-0068	飯塚市片島2-22-27
佐賀	佐　賀S.S.	(0952) 26-8785	840-0023	佐賀市本庄町大字袋265-1
長崎	長　崎S.C.	(095) 862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956) 33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大分	大　分S.C.	(097) 543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊本	熊　本S.C.	(096) 353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮崎	宮　崎S.S.	(0985) 24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延　岡S.S.	(0982) 35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島S.C.	(099) 267-3572	891-0114	鹿児島市小松原2-23-28
沖縄	沖　縄S.C.	(098) 898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山陰				
島根	山陰ビクター販売(株)サービスセンター（松江・米子担当）	(0852) 31-8900	690-0823	松江市西川津町1484-3
	出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	693-0001	出雲市今市町854
	浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	697-0023	浜田市長沢町671-1
鳥取	鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	680-0845	鳥取市千代水1丁目22-1

●海外でのビデオムービーの修理ご相談窓口

北米・ハワイ

カナダ　JVC CANADA INC.

- ・トロント　〔416-293-1311〕
  21 Finchdene Square, Scarborough, Ontario M1X 1A7

アメリカ　JVC SERVICE & ENGINEERING COMPANY OF AMERICA

- ・アトランタ　〔770-339-2522〕
  1500 Lakes Parkway Lawrenceville, GA 30243-5857
- ・サンフランシスコ　〔415-871-2666〕
  890 Dubuque Avenue, S. San Francisco, CA 94080-1804
- ・シカゴ　〔630-851-7855〕
  705 Enterprise Street Aurora, IL 60504-8149
- ・ニュージャージー　〔973-808-9279〕
  107 Little Falls Road, Fairfield, NJ 07004-2105
- ・ヒューストン　〔713-935-9331〕
  10700 Hammerly, Suite 110, Houston, TX 77043
- ・ボストン　〔508-881-5923〕
  230 Eliot Street, Ashland, MA 01721-2377
- ・ホノルル　〔808-833-5828〕
  2969 Mapunapuna Place, Honolulu, HI 96819-2040
- ・マイアミ　〔954-472-1960〕
  8192 State Road 84, Davie FL 33324
- ・ロサンジェルス　〔714-229-8011〕
  5665 Corporate Avenue Cypress, CA 90630-0024
- ・ハリウッド　〔310-659-5262〕
  8764 Beverly Boulevard West Hollywood, CA 90048

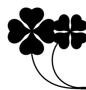
（注）・ヨーロッパその他の地域ではテレビジョン方式の違い等の問題がありますので、おでかけの前に下記お客様ご相談センターにご相談ください。
　　・海外では日本の保証書は適用されませんので、修理は全て有料となります。

●ビクター製品についてのご相談窓口

お買物相談、お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は、下記にご相談ください。

お客様ご相談センター	(03) 5684-9311	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7　ビクター本郷ビル
	(06)　765-4161	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16　大阪ビクタービル

その他



こころのかようサービス

主な仕様

電源	AC100 V, 50/60 Hz
消費電力	プリント時　：約 73 W、1.0 A
プリント方式	昇華性染料熱転写ラインプリント方式
印画サイズ	112 ㎜　x　84 ㎜
用紙サイズ	144 ㎜　x 100 ㎜
給紙方式	25 枚自動給紙
画素数	1360（水平）ドット　x　1024（垂直）ライン
解像度	306 dpi
階調数	256 階調
プリント時間 （標準／高画質） （画像データの転送や処理時間を含んでいません）	標準、シール紙（65/125 秒） 官製はがき、オーバーコーティングプリント紙、クリアフォトシート紙（85/160 秒）
入出力端子	DV 入力　：DV 端子 映像入力　：映像入力端子 S 映像入力　：S 映像入力端子 IrDA 入力　：赤外線受光部 （IrDA Ver1.0 対応 IrTran － P 準拠） シリアル　：パソコン端子（φ 2.5 mm） 映像出力　：映像出力端子
許容動作温度	＋ 5 ～ 35 ℃
許容相対湿度	35 ～ 80 %
許容保存温度	－ 20 ～＋ 60 ℃
設置条件	動作姿勢水平± 5 °
外形寸法	幅 213　x　高さ 107　x　奥行 213 ㎜
質量	約 2.3 kg　（給紙トレイ含む）

- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- このプリンターは日本国内のみ使用できます。外国では電源電圧が異なりますので使用できません。
This Printer is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

保証とアフターサービス

ソフトウェアの扱いにつきましては、ソフトウェア製品使用許諾契約書に従います。

保証書（別途添付しています）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、プリンターの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」（66 ～ 67 ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

58 ～ 65 ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
万一本機およびインクカセットなどの不具合により、正常にプリントできなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

ご連絡していただきたい内容

品　名	デジタルダイレクトビデオプリンター
型　名	GV-DT3
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	
お　名　前	
電 話 番 号	（　　）　ー

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店にて修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

愛情点検 ●長年ご使用のプリンターの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	●映像が乱れたり、きれいに映らない。 ●電源プラグ、コードが異常に熱い。 ●異常な臭いや音がする。 ●水や異物が入った。 ●その他の異常な故障がある。	ご使用を中　止	故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をプリントしていただくために

プリンターは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなりますので、定期的に点検整備されることをおすすめいたします。

索引

あ

か

さ

た

な

は

ま

ら

アルファベット

GV-DT3 取扱説明書



省エネで
守る環境
豊かな暮らし



故障かな？と思ったら

修理に出す前に58〜 65ページをご確認ください。

修理相談

「お買い上げ販売店」へご相談ください。

ご転居等で保証書記載のお買上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は 69ページの「保証とアフターサービス」をお読みの上66〜67ページの「ビクターサービス窓口」にご相談ください。

お買物相談

お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は「お客様ご相談センター」にご相談ください。

東京お客様ご相談センター

☎(03)5684-9311

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

大阪お客様ご相談センター

☎(06)765-4161

〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

ビクターホームページ

インターネット上にビクターのホームページを設けました。

ホームページアドレス

http://www.jvc-victor.co.jp/



JVC

日本ビクター株式会社

ビデオ事業部

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 電話(045)450-2550

1098MNV＊SW＊SW